

平成 26 年度
事業報告書



社会福祉法人
寝屋川市社会福祉協議会

目 次

平成 26 年度事業の総括	1
1. 小地域福祉活動推進事業	2
2. まちかど福祉相談所拡充事業	9
3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業	13
4. ボランティアセンター事業	19
5. 福祉教育推進事業	26
6. 当事者組織支援事業	29
7. 家族介護者交流事業	32
8. 善意銀行事業	32
9. 献血推進事業	34
10. 歳末たすけあい運動事業	36
11. 福祉有償運送事業	40
12. 車イス貸出し事業	45
13. 元気アップ介護予防ポイント事業	46
14. 広報事業	48
15. 福祉総合相談事業	51
16. 調査・研究事業	55
17. 地域包括支援センター事業	59
18. 生活福祉資金貸付事業	67
19. 生活緊急支援金給付事業	68
20. 法人運営・基盤強化事業	69
21. 研修事業	78
22. 日常生活自立支援事業	84
23. 救急医療情報キット普及事業	87
24. 福利厚生事業の運営	88
25. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営	89

表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」表記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある(△7)等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。
例えば、表のひとつの枠内に8(△5)とある場合は、平成26年度実績が「8」で、前年実績と比べて「マイナス5」であることを示しています。
- 同じく表中で使用する「－」表記はゼロを指します。
例えば、表のひとつの枠内に6(－)とある場合は、平成26年度実績が6で、前年実績も6であったため、前年比がゼロであったことを示しています。

平成26年度事業の総括

1 おもな成果

- (1) 組織構成会員による地域貢献委員会の立ち上げ支援を行い、社会福祉法人47団体が対象種別（児童・高齢・障害など）を超えて地域貢献委員会の設立をした。これからの寝屋川市の地域福祉推進へ大きな一歩を踏み出した。
- (2) ひとり暮らし高齢者の孤立死を予防することを目的に緊急時安否確認（かぎ預かり）事業を全市エリアで取り組みはじめた。24の校区福祉委員会と21の施設が協力し、483人の利用者の大切な自宅の鍵の保管と緊急時対応を行っている。高齢者からは安心できるという声が寄せられている。
- (3) 地域包括支援センターとの連携が深まり、定例的に各地域包括支援センターとの会議や、地域ケア会議へ参加・参画を行った。医療・介護・福祉の専門職と校区福祉委員会が互いの取り組み紹介や課題解決に向け情報の共有を図った。
- (4) 災害に備え災害ボランティアセンタースタッフ養成を行い、さまざまな年齢層の市民から登録（年度末現在25人）をいただいた。また、災害ボランティアセンターの機能や役割について理解促進を図った。
- (5) 平成27年度から始まる生活困窮者自立支援法の調査と研究、市関係部局と共に検討を重ねた。市より自立相談支援や就労準備支援等の取り組みを進めていく方針が示され、また事業実施について本会が受託する方向で調整を行った。

2 課題

- (1) 経済的困窮のみならず、社会から孤立する人を支援する仕組みと体制が求められる中、「生活困窮者自立支援法」の取り組みをきっかけに、関係機関や地域、CSWや地域貢献委員会との連携・協力、仕組みづくりを行っていく必要がある。
- (2) 地域福祉活動の新たな担い手、若い年代層の養成を行う必要がある。社会情勢の変化や高齢化など、地域福祉活動にかかわる担い手の不足が指摘されている。これからの地域福祉活動を推進していくために、若い年代層が参加・参画しやすい仕組みづくりと養成を行っていく必要がある。
- (3) 各小学校区単位に地域協働協議会の設立が進んでいる。校区福祉委員会活動とも組織構成や活動内容が重なり合う部分も多いため、各校区の地域協働協議会の構成や活動状況を把握し、連携を図っていく必要がある。

1. 小地域福祉活動推進事業

(1) 校区福祉委員会活動推進事業（全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業）

① 校区福祉委員長協議会の開催（開催回数：6回）

校区福祉委員長協議会の役員改選が行われた。また、校区福祉委員会活動の現状や諸課題について情報交換と共有を行った。

第1回 5月9日（金） 24校区出席

- [1] 市高齢介護室からの依頼「地域で健康教室 いきいきサロン版の実施に伴う希望団体の募集」について
- [2] 枚方寝屋川消防組合からの依頼「出前講座」「救命講習」のチラシ配布について
- [3] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業実施要項について
- [4] 平成26年度敬老記念式典における表彰者の推薦について
- [5] 平成26年度校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について
- [6] まちかど福祉相談員養成研修会の開催について
- [7] 平成26年度運転協力者認定講習会の開催について
- [8] 平成26年度まちの保健室日程について
- [9] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [10] 「ワガヤネヤガワ健康ポイント事業」のパンフレット等の配布
- [11] 平成25年度認知症支援の取り組み報告書の配布
- [12] 「ねやがわ子育てナビ」「ねやがわ子育てマップ」の配布

第2回 7月1日（火） 22校区出席

- [1] 役員改選について
- [2] ひとり暮らし高齢者名簿について
- [3] 平成26年度敬老記念式典における表彰者の推薦後の流れについて
- [4] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の進捗状況について
- [5] 平成26年度災害ボランティアセンタースタッフ養成講座の開催について
- [6] 平成26年度運転協力者現任研修会の開催について
- [7] 保健所からのチラシ等配布依頼
 - ① 「社会的ひきこもりについて考える～いかに気づき、つなげるか～」の配布
 - ② 「アルねや通信 Vol.1 創刊号」の配布

第3回 9月1日（月） 23校区出席

- [1] 平成26年度赤い羽根共同募金実施要項について
- [2] 平成26年度歳末たすけあい運動実施要項について
- [3] ねやがわ市民ふくし講座開催要項について
- [4] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の進捗状況について
- [5] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [6] 地域・校区福祉委員会における現状について（自由討議）
- [7] 平成26年度役員及び評議員研修会について

第4回 11月5日(水) 21校区出席

- [1] 平成27年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- [2] 平成26年度歳末たすけあい運動募金配分計画について
- [3] 平成26年度校区福祉委員会指導者研修課実施要項について
- [4] ボランティア講座基礎Ⅱ「おもちゃインストラクター養成講座」開催要項について
- [5] 平成26年度まちかど福祉相談員現認研修会開催要項について
- [6] 平成26年度歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- [7] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [8] 保健所からの依頼 「在宅医療と介護連携推進市民講演会『在宅で受ける医療と介護～住み慣れた家で最後まで～』チラシの配布
- [9] 市子ども室からの依頼 通信『大きくな～れ』の配布
- [10] 毎日新聞「かぎ預かり事業」掲載記事の紹介
- [11] 市障害者団体協議会 当事者・家族のための防災アンケート報告

第5回 1月16日(金) 21校区出席

- [1] 校区福祉委員会における現状と課題
- [2] 平成26年度ボランティア講座シニア編「認知症の理解を深め、当事者と家族を応援する方法を学ぶ講座」について
- [3] 平成26年度歳末たすけあい運動街頭募金の実績報告について
- [4] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [5] 寝屋川保健所からの依頼 「アルねや通信」の配布
- [6] 健康増進課からの依頼 「ワガヤネヤガワ健康ポイント事業」のパンフレット配布
- [7] 障害福祉室からの依頼 「精神障害者理解促進研修のチラシの配布

第6回 3月2日(月) 24校区出席

- [1] 平成27年度ひとり暮らし高齢者調査について
- [2] 事業・決算報告など各種提出書類の説明について
- [3] 平成27年度「まちの保健室」の実施について
- [4] 校区福祉委員会における現状と課題について
- [5] 平成27年度地域献血の日程について
- [6] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [7] 平成27年度ボランティア保険様式の配布
- [8] 平成27年度ボランティア講座(基礎Ⅰ)「共催する校区ボランティア部会募集」について
- [9] 寝屋川高齢者サポートセンターの活動報告
- [10] ワガヤネヤガワ健康ポイント事業について

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催（開催回数：2回）

ふれあいサロン活動の情報交換や見守りネットワークについて意見交換を行う。

第1回 10月29日（水） 21人＋府社協1

- 〔1〕 正副委員長の選任について
- 〔2〕 小地域ネットワーク推進委員会の目的と役割について
- 〔3〕 見守り活動の充実について
- 〔4〕 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の現状報告

第2回 2月27日（金） 20人＋府社協1

- 〔1〕 見守り活動のしくみや方法について

③ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：6回）

部会長会では、校区の規模や組織の形態は違うが、お互いの情報交換をはじめ、課題を共有しながら共に解決策を探る場として開催している。

第1回 4月22日（火） 23校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕 お知らせ～新事務局長紹介、担当職員変更、新任職員紹介など～
- 〔2〕 新ボランティア部会長の紹介及び担当者の交代
- 〔3〕 ボランティア部会長会の役割について（説明）
- 〔4〕 平成26年度の会議のテーマについて意見交換
- 〔5〕 ボランティア講座（基礎Ⅰ）共催ボランティア部会の募集
- 〔6〕 ボランティア部会長名簿確認と定例会開催日の確認
- 〔7〕 ボランティアセンター通信配布数の確認
- 〔8〕 通信「ボランティア活動調整報告」記載方法の変更
- 〔9〕 平成26年度個別ケース検討会議の参加者調整依頼

第2回 6月24日（火） 22校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕 役員改選について（検討）
- 〔2〕 平成26年度部会長会議で扱うテーマについて意見交換
- 〔3〕 ボランティア相談員の紹介

第3回 8月26日（火） 23校区＋ボランティア相談員2人

- 〔1〕 見守り活動とボランティア部会の連携について（情報交換と意見交換）
- 〔2〕 平成26年度ボランティアセンター登録団体と新規登録団体の紹介
- 〔3〕 ボランティアセンター個人登録ボランティア活動紹介
・しゃぼん玉作成ボランティアの活動を紹介
- 〔4〕 ボランティア講座（基礎1）の連絡
～災害VCスタッフ養成講座の報告～
- 〔5〕 ケアハウスグリーンヒル淳風、小規模多機能ホームいちよう園施設訪問報告
（ボランティア相談員より）

第4回 10月28日（火） 20校区＋ボランティア相談員1人

- 〔1〕 災害時におけるボランティアとしての心構えと大切な視点を学ぶ

- [2] ボランティアセンター新規登録団体の紹介
- [3] 第12回あいあいまつりの連絡
- [4] ボランティア講座（基礎Ⅱ）連絡
- [5] ボランティア講座（基礎Ⅰ）の報告と連絡

第5回 12月16日（火） 20校区

- [1] 障害児者親の会バザー物品提供、保育ボランティアについて（依頼）
- [2] 地域における“見守り”活動と個人情報保護について学ぶ
- [3] ボランティアセンター新規登録団体の紹介
- [4] ボランティア講座（基礎Ⅰ）の報告
- [5] ボランティア講座（基礎Ⅱ）の報告

第6回 2月24日（火） 19校区+ボランティア相談員1人

- [1] “地域の新たな担い手獲得について”意見交換
- [2] 障害児者を守る親の会のバザー開催時の保育Vの調整結果
- [3] 平成27年度ボランティア活動保険の受付について
- [4] 平成27年度ボランティア講座（基礎Ⅰ）共催校区の募集について
- [5] 「ボランティア活動見本市2015」の開催案内
- [6] ボランティア講座シニア編の開催案内

④ 校区福祉委員研修会の開催（開催回数：1回）

研修会

校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会

社協・校区福祉委員会の役割と期待、実務について学ぶことを目的に実施した。

実施日 6月4日（水）

会場 保健福祉センター 多目的室、研修室5

参加数 53人

内容 <基礎研修①>

「社会情勢からみた社協・校区福祉委員会の役割と期待」

講師 大阪府社会福祉協議会 地域福祉部長 片岡 哲司氏

<基礎研修②>

「寝屋川市社協がめざすまちづくり」

講師 寝屋川市社会福祉協議会事務局

<実務研修>

「会計・書記の実務と役割」

講師 寝屋川市社会福祉協議会事務局

研修会

校区福祉委員会指導者研修会

先進市の宝塚市社協の見守り活動から学ぶことを目的に実施した。

実施日 12月17日(水)

会場 保健福祉センター 多目的室

参加数 59人

内容 「宝塚市の見守り活動から学ぶ～民間事業者と地域の力が融合～」

講師 宝塚市社会福祉協議会

地域福祉部地区担当課長 山本 信也 氏

地域福祉コーディネーター常岡 良子 氏

⑤ 個別ケース検討会議の開催（開催回数：8回）

各コミセンエリア単位で年1回、各校区担当者と事務局とで企画しながら事例検討会を開催するという方式で開催。5月に各校区担当者を対象に、26年度の個別ケース検討会議の進め方などを説明するための説明会を実施し、全エリアで個別ケース検討会議を開催した。

[1] 全体説明会の開催

日時 5月28日(水)

会場 保健福祉センター 多目的室

参加数 39名(24校区)

内容 個別ケース検討会議の意義

26年度の個別ケース検討の進め方について

各コミセンエリアに分かれての話し合い

[2] 各コミセンエリアでの個別ケース検討会議の開催

<南エリア>

日時 11月18日(火)

会場 南コミュニティセンター 多目的室

参加数 46名

内容 「個別ケースから私たちができる支援を考える」

「地域みなさんにアイデアや情報を教えてほしい…フードバンク」

<東エリア>

日時 11月25日(火)

会場 東コミュニティセンター 多目的室

参加数 45名

内容 「ひとり暮らし高齢者のごみ出しから異変に気付いた事例」

<東北エリア>

日 時 11月26日(水)

会 場 東北コミュニティセンター 多目的室

参加数 26名

内 容 「末期がんの母親とひきこもりの娘に対する支援」

<西エリア>

日 時 12月18日(木)

会 場 保健福祉センター 会議室1・2

参加数 22名

内 容 「統合失調症を患うひとり暮らし男性の生活支援について」

<西南エリア>

日 時 1月19日(月)

会 場 エスポアール 第1・2会議室

参加数 38名

内 容 「ひきこもり、アルコール依存、ひとり暮らしの方への支援について」

<西北エリア>

日 時 2月5日(木)

会 場 西北コミュニティセンター

参加数 36名

内 容 「支援の必要な子と母のケースを通じて、相談者の気持ちとボランティアの気持ちにズレがあるときのボランティアの対応について」

[3] 全体報告会の開催

日 時 3月11日(水)

会 場 保健福祉センター 多目的室

参加数 34名(21校区)

内 容 各コミセンエリアの実施状況

次年度の個別ケース検討会議の実施方法について

⑥ 事例研究会の実施(開催回数:7回).....

コミュニティワーク(CW)、コミュニティソーシャルワーク(CSW)を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施した。

* (コミュニティワーク⇒)住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様々な問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法。

* (コミュニティソーシャルワーク)支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法。

[1] 実施日

第1回 5月14日(水)

事例「騒音で近隣住民を悩ます聴覚障害をもつひとり暮らし高齢への支援について」

第2回 6月25日(水)

事例「引きこもりがちで精神疾患が疑われる女性の、母親亡き後の生活について」

第3回 8月12日(火)

事例「ひきこもりを続ける30代男性への支援について」

第4回 8月29日(金)

事例「高齢化率が50%を超える地区での見守り支援について」

第5回 9月24日(水)

事例「夫を亡くし、独居世帯(認知症)になった事例について」

第6回 11月17日(月)

事例「ひきこもりの人と家族の支援を考える」

第7回 1月26日(月)

事例「支援者の関係者間調整について」

[2] 講師 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部
教授 岩間 伸之 氏

⑦ 寝屋川ふくし発見プラン助成金事業

校区福祉委員会が自発性・創意工夫を発揮して、新たな事業の立ち上げや充実を図ることを通じ「地域の福祉力」を高めていく。

<第五校区福祉委員会>

内 容 高齢者見守り活動の推進のための漫画作成と研修会の実施

<点野校区福祉委員会>

内 容 新規グループ援助活動(高齢者サロン)の立ち上げと住民交流の場づくり

<和光校区福祉委員会>

内 容 見守り活動充実のための連絡カード作成

2. まちかど福祉相談所拡充事業

(1) まちかど福祉相談所の実施

① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

研修会

まちかど福祉相談所相談員養成研修会

まちかど福祉相談所相談員として同活動に関わる相談員を養成することを目的に実施した。

実施日 6月10日(火)、6月17日(火)、6月24日(火)

会場 総合センター4階 第2研修室 ほか

参加数 (1日目)28人、(2日目)28人、(3日目)31人

内容 〔1〕まちかど福祉相談所の役割
〔2〕演習「コミュニケーション力を高める」
〔3〕福祉制度・相談窓口について

② まちかど福祉相談所相談員現任研修会の実施

研修会

まちかど福祉相談所相談員現任研修会

まちかど福祉相談所の現任相談員を対象にスキルアップを目的に実施した。

実施日 12月12日(金)

会場 総合センター4階 第2研修室

参加数 34名

講師 NPO法人山科醍醐こどものひろば 理事長 村井 拓哉 氏
寝屋川市スクールソーシャルワーカー 佐々木 千里 氏
大阪府社会福祉協議会 地域福祉部長 片岡 哲司 氏

内容 〔1〕貧困と生活困窮者自立支援法について
〔2〕こどもの貧困を考えるー山科醍醐こどもの広場の実践よりー
〔3〕スクールソーシャルワーカーの実践から

③エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	24(△9)	31(△11)	44(△4)	66(13)	29(△17)	21(△21)	215(△49)
	障害者	11(9)	15(△9)	11(6)	17(9)	5(2)	15(8)	74(25)
	子ども	-(△1)	3(-)	5(3)	3(3)	3(△2)	2(-)	16(3)
	*その他	8(△3)	28(△15)	17(7)	26(2)	3(△13)	20(△9)	102(△31)
計		43(△4)	77(△35)	77(12)	112(27)	40(△30)	58(△22)	407(△52)
相談内容	高齢者に関すること	17(△20)	34(△21)	39(△13)	84(21)	25(△27)	21(△19)	220(△79)
	障害者に関すること	10(△4)	15(△11)	13(9)	23(8)	5(1)	12(△2)	78(1)
	子育て・子どもの教育に関する相談	-(△1)	3(△1)	2(1)	3(△1)	5(2)	1(△1)	14(△1)
	母子(父子)家庭に関する相談	-(-)	-(-)	-(-)	1(△1)	1(△1)	3(2)	5(-)
	DV被害に関する相談	1(1)	-(△2)	2(2)	2(2)	-(△1)	-(△2)	5(-)
	ホームレスに関する相談	-(-)	-(-)	-(-)	8(8)	-(-)	-(-)	8(8)
	外国人に関する相談	-(-)	-(-)	-(-)	-(△1)	-(-)	3(3)	3(2)
	福祉制度に関する相談	6(△11)	25(△22)	28(△7)	59(14)	10(△20)	14(8)	142(△38)
	生活費に関する相談	10(△4)	13(△3)	14(6)	33(11)	5(△5)	15(△3)	90(2)
	住宅に関する相談	4(△7)	9(1)	9(9)	30(11)	7(△2)	7(△12)	66(-)
	地域福祉・ボランティア活動に関する相談	3(△15)	6(△19)	6(-)	31(△10)	2(△4)	5(△13)	53(△61)
	健康相談に関すること	10(△6)	23(△8)	4(1)	76(21)	8(△9)	15(△5)	136(△6)
	その他	6(△9)	42(△8)	31(△11)	11(△11)	15(6)	16(△10)	121(△31)
計		67(△76)	170(△94)	148(11)	361(72)	83(△60)	112(△54)	941(△203)
相談所開催日数		51(2)	58(△2)	74(1)	97(15)	64(3)	62(△14)	406(5)

※対象者分類「その他」の主な内訳

40代女性、50代女性、高齢者と子からなる世帯 など

※相談内容「その他」の主な内容

金銭の貸借、近隣トラブル、かぎ預かり事業、ストーカー被害について、自治会に関すること、 など

④ エリア別まちかど福祉相談（まちの保健室）相談件数

平成 25 年度より大阪府看護協会事業「まちの保健室」と連携協働し健康相談を実施している。

		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	30(12)	17(△3)	81(△5)	49(19)	86(△30)	44(18)	307(11)
	障害者	-	-	-	-	-	-	-
	子ども	58(15)	80(22)	-	28(△25)	23(23)	35(6)	224(41)
	*その他	-	-	-	-	-	-	-
計		88(27)	97(19)	81(△5)	77(△6)	109(△7)	79(24)	531(52)
相談	健康相談に関すること	148(51)	217(55)	165(△8)	151(△9)	236(20)	203(125)	1,120(234)
	その他	-	-	-	-	-	-	-
計		148(51)	217(55)	165(△8)	151(△9)	236(20)	203(125)	1,120(234)
相談所開催日数		3(-)	4(-)	4(1)	4(-)	4(-)	4(-)	23(1)

(2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組んだ。

① 西北エリア

エリア内の 3 校区が共同で、西北まちかど福祉相談所を運営。

開催回数 51 回、友呂岐中学校区地域包括支援センターと合同出張相談会 1 回

石津、田井両校区福祉委員会、第三中学校区地域包括支援センターと合同で出張相談会 1 回。田井校区福祉委員会で出張相談会 1 回、運営委員会 9 回。

② 南エリア

堀溝校区でまちかど福祉相談所を週 1 回運営。南校区でおしゃべり喫茶に合わせて月 1 回相談所を開設。

開催回数 58 回（堀溝まちかど相談所 48 回、南なんでも相談所 10 回）

堀溝まちかど相談員連絡会 5 回

③ 東北エリア

エリア内の 4 校区が共同で、まちかど拡充事業運営委員会を組織し、第五校区内と明德・宇谷校区内にまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 74 回（第五まちかど福祉相談所 50 回、明德宇谷まちかど福祉相談所 24 回）

④ 西エリア

西校区が実施している相談所、及びエリアの 4 校区福祉委員会が共同でまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 97 回（西校区まちかど福祉相談所 55 回、池の里まちかど福祉相談所 24 回

西校区出張まちかど福祉相談 10 回、八中校区地域包括と共催の健康&なんでも相談 8 回）

西校区まちかど福祉相談所相談員連絡会 12 回、池の里まちかど福祉相談所運営委員会 5 回、池の里まちかど福祉相談所相談員連絡会 4 回、池の里まちかど福祉相談所運営委員相談員合同会議 1 回）

⑤ 東エリア

梅が丘まちかど福祉相談所を運営するとともに、東エリアでの校区主催行事に出向き出張相

談を行う。また、今年度より、中央校区でまちかど福祉相談所を月 1 回運営。

開催回数 64 回 出張相談 13 回

梅が丘まちかど福祉相談所相談員連絡会 6 回

⑥ 西南エリア

和光校区まちかど福祉相談所とエリア内の 4 校区が共同で西南エスポアールまちかど福祉相談所を運営。

開催回数 62 回（うち、和光まちかど福祉相談所 39 回、エスポアールまちかど福祉相談所 23 回）

西南エスポアールまちかど相談所運営委員会 2 回、西南エスポアールまちかど福祉相談所運営委員・相談員合同会議 3 回、和光まちかど福祉相談所連絡会 7 回

3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認(かぎ預かり)の仕組みを、平成26年度4月からは全エリアの校区福祉委員会、市内21か所の福祉施設と協力して実施。内容は、65歳以上で単身高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものである。

(1) かぎ預かり利用者数

483人（平成27年3月31日現在）

(2) 緊急対応の状況（17件）

	校区	日付	時間	鍵の使用	状況
1	三井	5月7日	16:40頃	○	娘が昼に電話した際に、しんどいと何度も言っており、夕方再度電話をすると応答がなかった。娘から「心配なので見に行ってほしい」と協力施設に連絡が入り駆けつける。ドアから呼びかけると応答はあるが、動けないため鍵を使用してドアを開けてほしいと本人が話し入室。本人は弱っており看護師がチェックを行う。無事を確認。
2	田井	6月29日	22:00頃	○	民生委員が「本人の姿が見えず、窓越しに家の様子を見ると朝と同じ状態である」と協力施設に緊急対応の連絡を入れる。民生委員が鍵を取りに行き、近隣住民と一緒に入室したところ、在宅で無事を確認。
3	三井	7月14日	10:30頃	○	デイサービスの迎えが行った際、応答がなく電話にも出ない。ケアマネから安否確認の要請が協力施設に入る。協力施設職員が鍵を届け、ケアマネ、民生委員と一緒に入室。居間で意識はあるが動けない様子の本人を発見。救急車を要請し医療機関へ緊急搬送となる。
4	三井	7月25日	16:00頃	×	ケアマネより「ヘルパーから『テレビや足音は聞こえるようだが、応答なく様子がわからない。』安否確認をしてほしい。」と連絡がある。協力施設職員が鍵を届け、民生委員立ち会いで訪問。声かけをすると本人応答あり、元気であることを確認する

	校区	日付	時間	鍵の使用	状況
5	北	8月2日	10:00頃	○	ケアマネが看護師と同行訪問をした際、様子がおかしいことに気づき娘婿に連絡。また、民生委員にも連絡する。民生委員は同行できないため、ケアマネに鍵を施設に取りに行くよう依頼。ケアマネが鍵を取りに行き、入室し安否を確認。本人はベッド脇に倒れており、救急搬送を行い入院。
6	神田	9月24日	11:00頃	○	ヘルパー訪問時に室内で転倒していることがわかる。玄関の鍵が閉まっており、室内に入ることができない。ご近所の方が民生委員に電話連絡。民生委員が直接施設に鍵を取りに行き駆けつける。(社協へも連絡) 本人はケガもなく無事を確認。
7	三井	10月31日	16:15頃	○	午前中にヘルパーが訪問した際、本人が飲酒をし情緒不安定な状態であった。その為、夕方に安否確認のため訪問。電話をすると本人が「午後2時頃に転倒して動けない」と言う。鍵を使用することの承諾を得て、施設職員が訪問。ドアチェーンがかかっていたため切断。(本人承諾あり)本人はしりもちをついた状態で動けなくなっていた。ベットへの移乗と水分補給をさせる。不安な様子があるため、本人の希望も確認し、ショートステイを行う。
8	桜	11月14日	10:00頃	×	本人が鍵を紛失。一時返却する。その後、紛失した鍵が見つかり再封入。
9	北	12月7日	22:30頃	○	緊急通報システムのボタンを本人が押し、救急隊が出動。担当民生委員より保管施設に「鍵を持ってきてほしい」と連絡が入る。施設は夜間のため運搬は出来ないと伝えるが、再度消防隊より連絡が入り、やむを得ず宿直者が運搬。鍵を使用して入室。本人の無事を確認。腰が痛くボタンを押した様子。

	校区	日付	時間	鍵の使用	状況
10	中央	12月11日	18:15頃	×	本人は関東の親戚宅へ出かける。留守の間、猫の世話を知人に依頼し鍵を預けたが、間違った鍵を預けていた。本人より鍵を使用してほしいと連絡し、民生委員が鍵の返却の対応をする。
11	三井	12月13日	8:45頃	○	ヘルパー訪問時に呼びかけすると、転倒しており、鍵を開けられない様子。本人の了解をとり預かっている鍵で入室。室内に入ると、転倒し、床に座り込み、うご失禁状態となっていた。身体の痛みはない様なのでヘルパーに引き継ぎ退室。
12	北	12月17日	15:30頃	○	ヘルパー訪問時に応答がない。(固定電話や携帯電話に連絡するも出ない) ケアマネより親族に連絡し、安否確認のため鍵の使用の了解を取る。民生委員に立ち会いの依頼をし、ケアマネ、施設職員、民生委員の3者で入室するが留守。17時過ぎに本人より「ヘルパー派遣日を勘違いし、外出していた」と連絡。無事を確認。
13	東	12月22日	12:00頃	○	ヘルパー訪問時に応答がない。ケアマネより親族にも連絡を取り鍵の使用の了解を得る。何度かの連絡で、室内にいるが動けず玄関の鍵を開けられない状態。民生委員は外出のため社協職員がかぎを運搬し、ケアマネ、ヘルパー、事業所管理者、社協職員の4者で入室。救急搬送を行う。失禁等があり長時間意識を失い、動けない状態だった様子。脳梗塞の疑いで入院治療。
14	和光	平成27年 1月2日	18:30頃	○	民生委員が対象者の近所の方から「心配なので確認してほしい」と相談を受け、その足で直接協力施設に鍵を取りに行く。 安否確認を行い在宅で元気にされているのを確認。

	校区	日付	時間	鍵の使用	状況
15	池田	1月16日	14:30頃	○	本人が鍵を持たずに外出。姪が家にいるはずであったが、鍵を持って外出したため家に入れなくなる。 民生委員が鍵を施設に取りに行き開錠。鍵は民生委員と社協職員で仮封印。1/19に本人、民生委員、社協職員で再封印し施設に預ける。
16	点野	3月9日	2:00頃	○	利用者の次男が、母親と連絡が取れないため心配し、鍵を貸してほしいと施設に連絡を入れる。次男が鍵を施設に取りに行く。施設は複数の質問と免許証で確認を行う。 次男が安否確認を行い、利用者は特に問題なく眠っていた。
17	東	3月12日	16:40頃	○	ケアマネジャーより社協へ、本人が室内で倒れている可能性があり安否確認を行いたいと連絡が入る。社協職員が鍵を運搬し、ケアマネ、ヘルパーと共に安否確認。 2階で横たわり、意識はあるが動けない状態。救急搬送を行い入院となる。

(3) かぎ保管協力施設 (21 施設)

エリア	校区	法人名	施設区分	施設名
西北	木屋	社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西園
	北	社会福祉法人 広成福社会	特別養護老人ホーム	香里寿苑
	石津 田井	社会福祉法人 たちばな会	特別養護老人ホーム	寝屋川石津園
南	木田	株式会社 カームネスライフ	グループホーム	ここから木田元宮
	楠根	社会福祉法人 秋桜福社会	グループホーム	楠根の里
	堀溝 南	医療法人 河北会	介護療養型医療施設	河北病院
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西テレサ
東北	国松緑丘 第五 三井 明德・宇谷	社会福祉法人 東和福社会	特別養護老人ホーム	寝屋川苑

エリア	校区	法人名	施設区分	施設名
西	池田	社会福祉法人 栄光会	特別養護老人ホーム	寝屋川十字の園
	桜			
	点野	医療法人 大雲会	老人保健施設	点野やすらぎの里
	西	株式会社 エマツそよ風	グループホーム	寝屋川ケアセンターそよ風
東	梅が丘	社会福祉法人 東香会	特別養護老人ホーム	いちよう園
	明和			
	中央	株式会社エフエムシー介護サービス	グループホーム	FMC グループホーム
	東	社会福祉法人 淳風会	ケアハウス	グリーンヒル淳風
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西会スバル
西南	神田	社会福祉法人 いわき会	特別養護老人ホーム	神田の里
		社会福祉法人 真清福祉会	ケアハウス	ロイヤルライフ・カミダ
	啓明	株式会社 白寿会	有料老人ホーム	グレイス寝屋川
	成美	社会福祉法人 いわき会	グループホーム	錦の里
	和光	医療法人 協仁会	グループホーム	第2なごやか
		社会福祉法人 真清福祉会	特別養護老人ホーム	ロイヤルライフ・天寿苑

(4) 関係機関との連絡調整

* 社会福祉法人東和福祉会

5回

第六中学校区地域包括支援センター

第十中学校区地域包括支援センター

第一中学校区地域包括支援センター

第四中学校区地域包括支援センター

西北圏域居宅介護保険事業所の介護支援専門員など

(5) 各エリア（校区福祉委員会）での説明会

申し込み希望者に対し、各エリアで緊急時安否確認（かぎ預かり）事業説明会を実施。

エリア	西北	南	東北	西	東	西南
開催数	4	7	-	4	4	14

(6) 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業に関する報道

【新聞】

5月20日 読売新聞

6月9日 日本経済新聞

7月24日 産経新聞

10月25日 毎日新聞

12月6日 産経新聞

【テレビ】

- 4月 3日 朝日放送 キャスト
- 4月 3日 テレビ大阪 夕刊7チャンネル
- 9月12日 NHK ニューステラス関西
- 9月19日 NHK おはよう関西
- 10月7日 NHK おはよう日本
- 11月14日 毎日放送 VOICE
- 1月28日 読売テレビ かんさい情報ネット10

(7) 21 協力施設合同会議

第1回 10月 3日（金） 出席 20 施設出席

- 〔1〕「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」の現状について（報告）
- 〔2〕様式の一部変更について
- 〔3〕施設のPRについて
- 〔4〕みんなで考える現状と課題、確認

第2回 3月 18日（水） 出席 20 施設

- 〔1〕「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」の現状について（報告）
- 〔2〕ホームページでのPRについて
- 〔3〕みんなで考える現状と課題、確認
- 〔4〕平成27年度の事業展開について

4. ボランティアセンター事業

(1) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：6回）

第1回 5月8日（木） 16人

- 〔1〕 新規団体登録の申請 1件（検討）
- 〔2〕 ボランティアセンター通信5月号（第84号）発行（報告）
- 〔3〕 平成26年度ボランティアセンター事業年間予定とボランティア講座開催について（連絡）
 - ①基礎Ⅰ（入門編）
- 〔4〕 第9回にこにこボランティアまつりについて（連絡）

第2回 7月10日（木） 15人

- 〔1〕 委嘱状の交付
- 〔2〕 正副委員長の選出について
- 〔3〕 ボランティアセンター及び運営委員会の役割機能（説明）
- 〔4〕 新規団体登録の申請 2件（検討）
- 〔5〕 ボランティアセンター通信7月号（第85号）発行（報告）
- 〔6〕 平成26年度ボランティア講座開催について（連絡）
- 〔7〕 第9回にこにこボランティアまつり（報告）

第3回 9月11日（木） 16人

- 〔1〕 新規団体登録の申請 2件（検討）
- 〔2〕 ボランティアセンター通信9月号（第86号）発行（報告）
- 〔3〕 平成26年度のボランティア講座について（報告と連絡）
- 〔4〕 平成27年度の事業計画、予算案について（検討）

第4回 11月13日（木） 14人

- 〔1〕 新規団体登録の申請 1件（検討）
- 〔2〕 ボランティアセンター通信11月号（第87号）発行（報告）
- 〔3〕 平成26年度ボランティア講座等の進捗状況について（報告と連絡）
- 〔4〕 ボランティア活動見本市について（検討）
- 〔5〕 登録ボランティアグループに対する歳末配分金について

第5回 1月8日（木） 13人

- 〔1〕 ボランティア受入施設説明会の開催について
- 〔2〕 ボランティア活動見本市の開催について
- 〔3〕 ボランティアセンター登録団体紹介一覧表について
- 〔4〕 ボランティアセンター通信1月号（第88号）発行について

第6回 3月13日（金） 10人

- 〔1〕 ボランティアセンター通信1月号（第89号）発行について
- 〔2〕 平成26年度ボランティア講座等の進捗状況について
- 〔3〕 平成27年度のボランティアセンター事業について

②ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：12回）

開催日（出席者） 4月21日（7人）、5月26日（6人）、6月23日（7人）、7月28日（7人）、
8月25日（6人）、9月22日（7人）、10月27日（5人）、11月17日（7人）、
12月15日（7人）、1月26日（6人）、2月26日（6人）、3月23日（6人）

③災害ボランティアセンタースタッフ登録者研修の開催

日 時 平成27年3月22日（日）
場 所 保健福祉センター5階多目的室
参加者 19人
内 容 救命救急講習（心肺蘇生法やAEDの扱い方など）
講 師 枚方寝屋川消防組合

④ボランティア相談員研修会の開催

日 時 8月5日（火）
場 所 ケアハウス グリーンヒル淳風、小規模多機能ホームいちょう園
参加者 6人
内 容 施設見学、施設担当者との意見交流など

(2) ボランティア研修事業

①ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

※今年度は通常のボランティア調整の範囲で行った。

②ボランティア講座（基礎Ⅰ）の開催（開催回数：4回）

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名	きいてトクするボランティア講座 ～地域の見え方変わります☆オモシロメガネの使い方～
共 催	第五校区福祉委員会ボランティア部会
開催日	9月27日(土)
会 場	東北コミュニティセンター 2階 多目的室
参加数	30人
内 容	あそびの観点からコミュニケーションの大切さと地域活動における可能性を学ぶことで、参加者のやる気と元気を引き出し、新たな地域力の発見と向上につなげます。 第五校区福祉委員会の活動紹介
講 師	あそびの工房 もくもく屋 田川 雅規 氏

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 配食ボランティア養成講座
共 催 和光校区福祉委員会ボランティア部会
開催日 11月8日(土)
会 場 和光小学校 2階 家庭科室
参加数 30人
内 容 旬の食材を使った簡単なお料理の調理実習
試食とおしゃべり
地域の配食ボランティア活動の説明など
和光校区福祉委員会の活動紹介
講 師 和光校区福祉委員会ボランティア部会

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 ～ボランティアってなんやろね！
ボランティアを楽しむコツがわかる入門講座～
共 催 池田校区・桜校区福祉委員会ボランティア部会
開催日 11月15日(土)
会 場 保健福祉センター 5階 多目的室
参加数 31人
内 容 講義
～楽しく、みんなが元気になる生き方新しいボランティア・ライフのすすめ～
活動実践者からの活動紹介
講 師 大阪教育大学 准教授 新崎 国広 氏
パネリスト 池田校区・桜校区福祉委員会ボランティア部員
西地区高齢者外出援助サービス運転ボランティア
ボランティアセンターボランティア相談員

ボランティア講座〔基礎Ⅰ〕

講座名 災害ボランティアセンタースタッフ養成講座
開催日 8月21日(木)、28日(木)
会 場 保健福祉センター5階 多目的室
参加数 27人(内16人が登録)
内 容 講義「災害ボランティアセンターの役割と災害ボランティアセンタースタッフ
としての視点と心構えを学ぶ」
模擬訓練「災害ボランティアセンター活動の実際の動きを体験的に学ぶ」
災害ボランティアセンタースタッフ登録の案内
講 師 宇治市災害ボランティアセンター 副代表 海老名 典子 氏
宇治市社会福祉協議会 主任 北岡 克也 氏
災害ボランティアセンター運営支援者
大阪府ボランティア・市民活動センター 多田 健造 氏

③ ボランティア講座（基礎Ⅱ）の開催（開催回数：1回）

ボランティア講座〔基礎Ⅱ〕

講座名	おもちゃインストラクター養成講座
開催日	11月23日(日)、24日(月・祝)
会場	保健福祉センター5階 多目的室
参加数	24人
内容	講義 手作りおもちゃと既製品玩具の遊びについて 子どものおもちゃ学について おもちゃの世代間交流について ワークショップ 画用紙や牛乳パック、新聞紙を使って、実際に手と身体を動かし、 遊びの楽しさを体験
講師	NPO法人日本グッド・トイ委員会/おもちゃコンサルタントマスター 竹田 ひとみ 氏

④ ボランティア講座（シニア編）の開催（開催回数：1回）＜市からの受託事業＞

講座名	認知症の理解を深め、当事者と家族を応援する方法を学ぶ講座
開催日	3月28日(土)
会場	保健福祉センター5階 多目的室
参加数	64人
内容	講義「認知症について」（認知症の症状、種類、予防等のお話） 「認知症サポーターについて」（認知症サポーターの活動と認知症の人との 接し方についてのお話）
講師	松本診療所ものわすれクリニック 院長 松本 一生 氏 認知症キャラバンメイト 戸田 正己 氏

(3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回／各2,000部発行）

発行日	号	主な内容
5月1日	84	第9回 にこにこボランティアまつり 楽しい企画いっぱい
7月1日	85	楽しい企画いっぱい 第9回 にこにこボランティアまつり
9月1日	86	大災害に備えて 災害Vセンタースタッフ養成講座開催
11月1日	87	安心できる暮らしのために 「かぎ預かり事業」始動
1月1日	88	介護保険法改正27年度 高まるボランティアやNPOへの期待
3月1日	89	活動紹介・活動V探し ボランティア活動見本市迫る!!

(4) ボランティア活動支援事業

① 活動に関する相談・援助の実施

活動依頼相談	134(△73)
活動参加希望相談	35(11)
各種情報提供	35(1)
計	204(△61)

② ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者に地域や施設などでボランティア活動が始められるよう、また、継続して活動が続けられるよう個別相談に応じ個人ボランティアや組織の育成に努めた。

③ 活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

月	計
午前	152(△13)
午後	138 (△5)
夜間	19(△9)
小計	309(△27)

④ ボランティアのつどいの開催

市民活動センター（市民活動振興室）と共催で、ボランティア同士の情報交換および交流を図る目的で開催してきたが、当初の目的は達成できたため実施しないことになる。

⑤ ボランティア受入施設説明会の開催

日時 平成27年1月26日（月）
場所 総合センター4階第1研修室
参加者 13施設・団体 14人
内容 ボランティアセンターの紹介
ボランティアセンターの受給調整の手順説明
施設・団体との意見交換・情報交換

⑥ ボランティア活動見本市の開催

日時 平成27年3月8日（日）
場所 保健福祉センター5階多目的室、研修室5
参加V 活動披露 17組
パネル展示 7組
来場者 147人
内容 歌や踊り、マジック、楽器演奏等を披露することを通して、楽しいひと時を提供するボランティアが福祉施設や地域で行われている各種のサロン活動、地域の老人会等の関係者を対象に、自分たちの活動内容を直接披露する場を設ける

ことで、受給調整を活性化していくとともに、新たなボランティア団体・個人の開拓を目的として開催した。

(5) ボランティア活動の需給調整の実施

(施設・団体分)

件数	329(111)
参加V数	1,176(409)

(6) 登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：4回）

第1回 4月8日（火）出席 30団体

- 〔1〕平成26年度ボランティアセンター事業について
- 〔2〕役員改選について
- 〔3〕第9回にこにこボランティアまつりについて
- 〔4〕大阪府ボランティア連絡会役員会（報告）

第2回 7月14日（月）出席 27団体

- 〔1〕第9回にこにこボランティアまつりの報告
- 〔2〕大阪府市町村ボランティア連絡会の報告
- 〔3〕平成26年度登録団体および新規登録団体について
- 〔4〕情報交換と交流

第3回 10月30日（木）出席 19団体

- 〔1〕新規登録団体について（報告）
- 〔2〕大阪府市町村ボランティア連絡会関係について（報告と連絡）
- 〔3〕平成26年度ボランティアセンター事業の進捗状況について（報告と連絡）

第4回 1月27日（火）出席 26団体

- 〔1〕ボランティア活動見本市について
- 〔2〕第10回にこにこボランティアまつりについて
- 〔3〕大阪府市町村ボランティア連絡会関係について（報告と連絡）
- 〔4〕平成26年度ボランティアセンター事業の進捗状況について（報告と連絡）

(7) ボランティアまつりの開催（登録ボランティアグループ連絡会主催）

イベント

実施日 5月17日（土）から23日（金）まで

会場 総合センター 講堂、1・2階ロビー ほか

来場者 約600人

実行委員会の開催 6月16日

(8) 資材教材の貸出し

行政や学校、ボランティアグループや市民活動団体に対して貸出しを行った。

① 教材用車イス貸出状況

件数	37 (2)
貸出台数	1,114 (89)

② 教材用アイマスク貸出状況

件数	14 (1)
貸出枚数	1,275 (427)

③ 教材用擬似体験装具貸出状況

件数	13 (△5)
貸出台数	338 (4)

④ 教材用点字板貸出状況

件数	10 (5)
貸出枚数	785 (135)

⑤ 教材用ビデオプロジェクター貸出状況

件数	57 (6)
貸出台数	165 (67)

(9) ボランティアセンターに登録している団体・個人（平成 27 年 3 月 31 日現在）

団体：55 団体（1,332 人） 個人：43 人

(10) 災害用エアテント設置訓練

開催日 11 月 15 日（日）

会場 木屋小学校

内容 木屋校区福祉委員会ふれあいまつり内において災害用エアテント設置

(11) 災害用主な備品状況

備品	H26 配備数	配備済数	計
エアテント	1	2	3
カゴ台車	4	-	4
リヤカー	2	-	2
エアテント用照明	-	1	1
発電機	-	1	1
投光器	-	2	2

5. 福祉教育推進事業

(1) ボランティアグループ等に対応した福祉体験学習（実施回数：51回）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内 容							
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験	手話	点字	当事者の話	認知症の理解	
1	4月3,10日	市新任職員研修		22	うらしま	○	○	○					
2	6月5日	南小	4年	67	うらしま、南		○						
3	6月9日	神田小	4年	90	うらしま、神田		○						
4	6月13日	国松緑丘小	4年	83	うらしま、国松緑丘		○						
5	6月19日	聖母小	5年	97	うらしま	○							
6	7月3日	西小	6年	83	うらしま、西			○					
7	7月7日	南小	6年	90	うらしま、南			○					
8	9月12日	池田小	4年	108	うらしま、池田		○						
9	9月16日	点野小	3年	97	うらしま、点野		○						
10	9月17日	東小	4年	90	つくしの会					○			
11	9月18日	石津小	4年	60	うらしま、石津		○						
12	9月19日	国松緑丘小	2年	66	ひびき				○				
13	9月22日	東小	5年	107	うらしま、東		○						
14	9月25日	木屋小	2年	83	ひびき				○				
15	9月25日	石津小	4年	60	視覚部会						○		
16	9月30日	国松緑丘小	5年	70	うらしま、国松緑丘	○							
17	9月30日	石津小	4年	60	つくしの会					○			
18	10月1日	楠根小	3年	35	当事者						○		
19	10月7日	楠根小	5年	39	うらしま			○					
20	10月7日	中央小	2年	91	ひびき				○				
21	10月9日	大阪聖母小	6年	95	うらしま			○					
22	10月9日	点野小	2年	89	ひびき				○				
23	10月14日	北小	3年	119	ひびき				○				
24	10月14日	堀溝小	3年	45	つくしの会					○			
25	10月15日	楠根小	2年	33	ひびき				○				
26	10月21日	堀溝小	2年	44	視力部会						○		
27	11月4日	石津小	6年	61	うらしま、石津	○							
28	11月5日	堀溝小	3年	45	ひびき				○				
29	11月5日	木屋小	3年	95	つくしの会					○			
30	11月10日	同志社香里中	1年	83	うらしま	○							
31	11月11日	同志社香里中	1年	82	うらしま	○							

32	11月18日	成美小	5年	72	うらしま	○							
33	11月19日	啓明小	4年	77	うらしま		○						
34	11月21日	神田小	5年	85	うらしま	○							
35	11月26日	神田小	3年	96	つくしの会					○			
36	11月27日	楠根小	4年	50	つくしの会					○			
37	11月28日	中央小	3年	80	つくしの会					○			
38	12月2日	梅が丘小	4年	40	うらしま	○							
39	12月2日	東小	2年	87	ひびき				○				
40	12月5日	桜小	3年	69	うらしま		○						
41	12月18日	点野小	6年	101	うらしま		○	○					
42	1月9日	東小	3年	94	ひびき				○				
43	1月20日	神田小	2年	87	ひびき				○				
44	1月21日	大阪聖母小	4年	92	うらしま		○						
45	1月22日	池田小	5年	85	ひびき				○				
46	1月27日	点野小	5年	94	うらしま	○							
47	1月30日	中央小	4年	90	うらしま		○						
48	2月5日	梅が丘小	4年	41	うらしま		○						
49	2月10日	大阪聖母小	3年	76	ひびき				○				
50	2月20日	西小	3年	69	ひびき				○				
51	2月24日	木田小	4年	84	うらしま		○						
計				3,814		10	15	6	13	7	3	-	

* 対応団体 うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ、つくしの会⇒点訳ボランティアグループ、
ひびき⇒手話サークル、視覚部会⇒身体障害者福祉会視覚部会、校区名⇒校区福祉委員会
当事者⇒個人ボランティア

(2) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数：16回）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体	内 容			
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験	認知症の理解
1	10月2日	木屋小	5年	88	木屋	○			
2	10月9日	田井小	5年	91	田井		○		
3	10月10日	西小	5年	74	西	○			
4	10月16日	南小	5年	60	南	○			
5	10月22日	西小	4年	72	西		○		
6	10月17日	和光小	4年	108	和光	○	○		
7	11月14日	北小	5年	94	北			○	
8	11月25日	田井小	6年	95	田井	○			
9	11月28日	北小	6年	126	北	○			
10	12月5日	北小	4年	97	北		○		
11	12月8日	堀溝小	4年	42	堀溝		○		
12	12月9日	木屋小	6年	100	木屋			○	
13	1月13日	木屋小	4年	93	木屋		○		
14	1月20日	堀溝小	5年	47	堀溝	○			
15	2月4日	堀溝小	6年	47	堀溝			○	
16	3月19日	第十中	1年	114	明德・宇谷	○			
計				1,348		8	6	3	-

(3) 福祉啓発を目的とした市民向けのシンポジウムの開催

開催日 10月1日（水）

会 場 保健福祉センター5階多目的ホール他

参加者数 125人

内 容 「助産師さんで10人子育て中のお母さんから教えてもらうやさしい子育て」

講 師 助産院ばぶばぶ 小林寿子 氏

6. 当事者組織支援事業

(1) 組織運営の支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

[1] ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催（開催回数：9回）

- 5月28日（水） 21人 事業計画・予算について
- 6月17日（火） 16人 役員改選について
- 8月19日（火） 15人 リーダー研修会について
- 10月21日（火） 15人 演芸ゆめまつりについて
- 11月26日（水） 15人 緊急時安否確認について
- 12月16日（火） 15人 各会の活動について、演芸ゆめまつりについて
- 1月28日（水） 15人 リーダー研修会ふりかえり
- 2月17日（火） 14人 来年度の各会の活動について
- 3月25日（水） 16人 演芸ゆめまつりふりかえり

[2] ひとり暮らし高齢者の会役員会の開催（開催回数：4回）

- 4月7日（月） 8人 事業報告・決算について
- 5月9日（金） 8人 事業計画・予算について
- 7月9日（水） 8人 会長交流会について
- 9月24日（水） 8人 リーダー研修会・夢まつりについて

[3] 連絡会ニュースの発行（発行：6回）

発行月 4月、6月、8月、10月、12月、2月

発行部数 1,500部

[4] 会長交流会

7月22日（火） 15人 がんこ寝屋川店

[5] リーダー研修会

12月16日（火） 63人 総合センター 第2研修室

テーマ：作業療法士による今日からできる認知症予防

講師 松下 太氏（四條畷学園大学）

テーマ：悪質商法に気をつけて

講師 消費生活センター

[6] 演芸ゆめまつり

3月11日（水） 来場者192人 総合センター 講堂

内容 演芸、バザー（協力：隆光学園）

会員数 510人(△375)	16会	[平成26年4月1日現在]
----------------	-----	---------------

② 老人介護者家族の会

[1] 老人介護者家族の会理事会の開催（開催回数：12回）

4月1日（火） 14人 平成26年度総会にむけて

4月22日（火） 10人 総会資料（平成25年度事業報告・決算等）の作成

- 5月 7日 (水) 11人 総会実施に向けて (役割分担等)
- 6月 3日 (火) 14人 総会ふりかえり
- 7月 1日 (火) 11人 今後の会活動について
- 9月 2日 (火) 11人 役員研修について
- 10月 7日 (火) 11人 役員研修について
- 11月 4日 (火) 11人 北河内5市連絡会全体交流会について
介護講習会の役割分担について
- 12月 2日 (火) 12人 北河内5市連絡会全体交流会最終確認について
新年交流会について
- 1月 6日 (火) 10人 新年交流会について
市公募補助金事業の募集について
- 2月 3日 (火) 9人 新年交流会のふりかえりについて
平成27年度事業について
- 3月 3日 (火) 10人 老人介護者家族の会名称変更について
平成27年度事業計画・予算について

[2] 介護サロンの実施

介護者家族の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施した。

サロン実施回数 51回 相談件数 258件

[3] 認知症交流会の実施 (開催回数: 6回)

4月18日 (金) 19人参加、 6月20日 (金) 17人参加、 8月15日 (金) 7人参加
10月17日 (金) 18人参加、 12月19日 (金) 10人参加、 2月20日 (金) 14人参加

[4] 「介護者だより」の発行 (発行: 3回)

発行月 7月、12月、3月

発行部数 800部

[5] 分会活動の実施

会員を市内6ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行った。

(分会活動開催回数・内容)

- [1分会] 6回 花見、会員懇談会
- [2分会] 3回 食事会
- [3分会] 3回 新年交流会、会食を入れた懇談会
- [4分会] 2回 認知症、食中毒体操
- [5分会] 12回 会員懇談会、日帰り旅行、出前講座、分会会費納入活動計画等
- [6分会] 5回 出前講座、懇談会

[6] 北河内5市老人介護者(家族)の会連絡会に参加

- 6月30日 (月) 5人 寝屋川市立保健福祉センター
- 10月10日 (金) 4人 門真市保健福祉センター
- 12月8日 (月) 12人 寝屋川市立保健福祉センター
- 2月2日 (月) 2人 守口市社会福祉協議会相談室

[7] 大阪府下介護者（家族）の会連絡会に参加

6月24日（火）5人 大阪府社会福祉会館

3月12日（木）4人 薬業年金会館

[8] 大阪府介護者（家族）の会連絡会合同役員会に会長が参加

5月14日（水）大阪社会福祉指導センター

8月8日（金）大阪社会福祉指導センター

10月29日（水）大阪社会福祉指導センター

3月24日（火）大阪社会福祉指導センター

会員数	正会員	41人(△21)	準会員	91人(△4)	賛助会員	46人(△12)
	計	178人(△37)				[平成27年3月31日現在]

(2) コミュニティワークとしての支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

新規加入者の減少や会員の高齢化が進むが、ひとり暮らしなるがゆえに生ずる福祉課題への取組など、改めて当事者組織としての活動の意義と役割を連絡会の中で確認できるよう支援を行っている。

しかし、会員の高齢化や会を運営する役員のなり手がいないことなどが要因となり、5会が解散となった。

② 老人介護者家族の会への支援

会では月1回理事会が開催され、会員に必要な情報の収集や交換、共有が行われ、理事を通じて地区の会員へ伝達されている。

コミュニケーションが円滑に図られるよう、福祉制度等の情報提供や介護の課題整理などがスムーズに行われるよう支援した。

また、認知症関連の活動については、市高齢介護室及び各地域包括支援センターと連携し、認知症への理解促進とその家族への対応に努めた。

7. 家族介護者交流事業(開催回数：3回)〈市からの受託事業〉

高齢者等を在宅で介護する家族のリフレッシュをはかることを目的に実施した。

- 第1回目：実施日 7月3日(木)
 行き先 大阪府池田市(伏尾温泉/インスタントラーメン記念館)
 内 容 交流食事会
 参加者 介護者 23人 協力者 3人
- 第2回目：実施日 11月20日(木)
 会 場 寝屋川市 桜撫庵
 内 容 アロマハンドマッサージ体験 昼食交流会
 参加者 介護者 21人
- 第3回目：実施日 2月27日(金)
 会 場 寝屋川市 サモックホール
 内 容 オルゴールコンサート 昼食交流会
 参加者 介護者 8人 協力者 3人

8. 善意銀行事業

(1) 預託・払出の状況

① 現金預託・払出の実施状況

月	預 託				払 出	
	件数	金 額	内 訳		件数	金 額
			指定預託	無指定預託		
4	-	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-	-
8	1	332,017	332,017	-	-	-
9	-	-	-	-	1	300,000
10	-	-	-	-	-	-
11	-	-	-	-	-	-
12	-	-	-	-	-	-
1	1	50,000	50,000	-	-	-
2	1	2,166	2,166	-	1	50,000
3	-	-	-	-	1	2,166
計	3 (-)	384,183 (314,328)	384,183 (314,328)	- (-)	3 (-)	352,166 (282,311)

* 3月31日現在 預託金残額 1,516,562円

② 物品預託・払出の実施状況

月	預 託			払 出		
	件数	点数	預託物品	件数	点数	払出物品
4	5	5	ラーメン ポータブルトイレ 2 点 紙オムツ 2 点	12	12	ポータブルトイレ・冷蔵庫 ラーメン 6 点 紙オムツ 4 点
5	2	3	車イス シルバーカー 2 点	6	6	ポータブルトイレ ラーメン 5 点
6	1	2	車イス・手押し車	4	4	車イス・手押し車 紙オムツ 2 点
7	2	5	電子レンジ・トースター ストーブ・こたつ・冷風機	5	5	杖・電子レンジ・車イス 手押し車 2 点
8	2	3	車イス・杖 ポータブルトイレ	5	5	コタツ・車イス 杖 3 点
9	4	10	紙オムツ・ポータブルトイレ・介護イス・紙オムツ・車イス 杖・トイレ補助器具・傘 手押し車 2 点	10	10	介護イス・杖・冷風機 手押し車 紙オムツ 4 点 ポータブルトイレ 2 点
10	6	8	電動カート・米・介護ベット ト・手押し車・杖 2 点 炊飯器・紙オムツ	4	4	電動カート・米・介護ベット ト・手押し車
11	1	2	4 点杖 2 点	0	0	
12	3	3	シャワーチェア・車イス 手押し車	2	2	ポータブルトイレ・杖
1	1	1	ラーメン 20 ケース (1 ケース 30 個入)	7	7	手押し車・紙オムツ 2 点・ ラーメン (9 ケース) 2 点・ 松葉杖・4 点杖
2	2	3	ポータブルトイレ・松葉杖・折りたたみテーブル	9	9	紙オムツ・車イス 7 点・杖
3	-	-		2	2	杖・オーブントースター
計	29(8)	45		66(5)	66	

9. 献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施した。また、赤十字血液センターが主体となり市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施した。

(1) 地域・団体献血の実施（実施回数：20回）

月日	会 場	主 催	受付数	採血数	
5	20	アルプラザ香里園	寝屋川ライオンズクラブ	41	30
	22	京阪寝屋川市駅東口前	寝屋川中央ライオンズクラブ	96	76
	26	萱島万代百貨店駐車場	南エリア4校区福祉委員会	34	28
6	5	イマミヤ東寝屋川店駐車場	東エリア4校区福祉委員会	33	25
	7	市立総合センター	寝屋川市歯科医師会	58	37
8	5	寝屋川市役所	北大阪赤十字血液センター	45	35
9	12	成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	42	32
	24	アルプラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	59	45
	26	エスポアール	西南エリア4校区福祉委員会	32	28
10	5	市立総合センター	寝屋川市薬剤師会	26	17
	31	コーナン寝屋川昭栄店	南エリア4校区福祉委員会	46	33
11	7	京阪寝屋川市駅東口前	東エリア4校区福祉委員会	60	51
	20	市立総合センター	西エリア4校区福祉委員会	41	31
12	18	京阪寝屋川市駅東口前	寝屋川ライオンズクラブ	49	32
1	8	寝屋川市役所	北大阪赤十字血液センター	52	42
	22	アルプラザ香里園	寝屋川中央ライオンズクラブ	36	31
3	5	市立総合センター	西エリア4校区福祉委員会	56	43
	23	アルプラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	47	39
	24	成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	29	25
	25	第五中学校	西南エリア4校区福祉委員会	13	12
計			895(△97)	692(△24)	

(2) 事業所、学校、街頭献血の実績

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	59 (2)	2,321(△101)	1,893(△39)
学 校	10 (-)	445 (△137)	351(△119)
街 頭	15 (6)	203 (△146)	144(△116)
計	84 (8)	2,969 (△384)	2,388(△274)

(3) 寝屋川市献血推進委員（社協理事・監事）対象献血事業研修

日 時：7月25日（金）視聴覚室

テーマ：「献血の現状と課題」

講 師：大阪府赤十字血液センター北大阪事業所

事業課長 石上 雅一 氏

参加者：24人

10. 歳末たすけあい運動事業

(1) 募金実績額

(単位：円)

募金区分	26年度実績額	25年度実績額	前年度比
戸別募金	12,216,943	12,583,367	△366,424
事業所募金	1,108,987	1,044,800	64,187
街頭募金	146,746	159,946	△13,200
その他	98,405	127,646	△29,241
計	13,571,081	13,915,759	△344,678

(2) 校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	835,071	—	835,071
石津	146,090	—	146,090
梅が丘	191,873	10,000	201,873
神田	503,211	25,000	528,211
北	670,785	105,887	776,672
木田	440,192	160,000	600,192
楠根	215,981	11,500	227,481
国松緑丘	290,166	—	290,166
啓明	509,704	84,000	593,704
木屋	521,668	55,600	577,268
桜	324,916	65,500	390,416
点野	565,487	40,600	606,087
成美	769,667	149,000	918,667
田井	362,823	21,500	384,323
第五	1,894,837	69,100	1,963,937
中央	584,431	60,200	644,631
西	414,248	150,000	564,248
東	746,687	—	746,687
堀溝	461,837	53,600	515,437
三井	356,943	500	357,443
南	606,278	46,000	652,278
明德・宇谷	303,587	—	303,587
明和	139,000	—	139,000
和光	361,461	1,000	362,461
計	12,216,943	1,108,987	13,325,930

(3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分	11,712,576 円
② 生活緊急支援金給付事業への配分	400,000 円
③ 災害ボランティアセンター備品整備への配分	416,909 円
計	12,529,485 円

*〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり（単位は円）

【校区福祉委員会】

	地域福祉活動に対する配分	ひとり暮らし高齢者の福祉を増進する事業への配分	計
池田校区福祉委員会	397,528	144,300	541,828
石津校区福祉委員会	247,744	26,100	273,844
梅が丘校区福祉委員会	236,368	75,900	312,268
神田校区福祉委員会	323,608	75,300	398,908
北校区福祉委員会	471,184	120,000	591,184
木田校区福祉委員会	338,560	134,100	472,660
楠根校区福祉委員会	223,336	35,100	258,436
国松緑丘校区福祉委員会	271,168	48,000	319,168
啓明校区福祉委員会	337,024	95,400	432,424
木屋校区福祉委員会	354,016	70,200	424,216
桜校区福祉委員会	335,128	89,400	424,528
点野校区福祉委員会	353,920	94,200	448,120
成美校区福祉委員会	330,952	134,400	465,352
田井校区福祉委員会	342,232	88,800	431,032
第五校区福祉委員会	592,768	161,400	754,168
中央校区福祉委員会	401,920	125,700	527,620
西校区福祉委員会	296,896	80,700	377,596
東校区福祉委員会	384,880	67,200	452,080
堀溝校区福祉委員会	257,032	44,400	301,432
三井校区福祉委員会	295,816	196,200	492,016
南校区福祉委員会	348,664	131,700	480,364
明德・宇谷校区福祉委員会	382,696	74,100	456,796
明和校区福祉委員会	273,448	69,000	342,448
和光校区福祉委員会	383,008	106,200	489,208
計	8,179,896	2,287,800	10,467,696

【当事者や家族の福祉団体】（小計 389,280 円）

寝屋川市身体障害者福祉会	63,200 円
寝屋川市障害児を守る親の会	34,080 円
寝屋川市肢体不自由児（者）父母の会	26,720 円
寝屋川市障朋会	32,000 円
寝屋川市精神障害者家族会	25,120 円
寝屋川市母子寡婦福祉会	87,200 円
寝屋川市原爆被害者の会	46,560 円
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	25,760 円
神経筋難病患者家族の会「ひまわり会」	24,000 円
寝屋川市難病連絡会	24,640 円

【ボランティアセンター登録団体】（小計 535,600 円）

S A 北河内百楽の会	10,400 円
S A 寝屋川連絡会	13,000 円
アスパラの会	8,450 円
うきうきわくわく音心の会	7,150 円
歌体操寝屋川グループ	9,100 円
園芸福祉ボランティアらぶ	8,450 円
大阪高齢者生活協同組合北河内センター	12,350 円
大阪睦会	9,750 円
北河内傾聴ボランティア「14の耳」	22,750 円
家庭介護援助ボランティアほうれんそう	9,750 円
擬似体験ボランティアうらしまさん	9,100 円
北校区子育てサロンパッチワーク	9,100 円
京阪ナツメロ愛好会	18,850 円
手話サークルひびき	9,100 円
すみれの会	7,150 円
地域ボランティアなの花会	13,650 円
点訳ボランティアつくしの会	13,000 円
車椅子レクダンス普及会「矢車草の会」	11,700 円
げんき会	38,350 円
懐かしい映画・アニメ映画の会	29,900 円
日曜大工ボランティアとんかちクラブ	9,100 円
寝屋川市身体障害者福祉会視覚部会	6,500 円
寝屋川市民たすけあいの会	48,100 円
ホームページ作成ボランティアくりつくねっと☆	4,550 円
ボランティア・みい	29,900 円
わくわく音楽隊	12,350 円
要約筆記サークル「バンビ」	14,300 円

リップルアンサンブルオーケストラ	15,600 円
朗読ボランティアにじの会	21,450 円
わくわく未来塾	18,200 円
栄光会	3,900 円
天満天神の会	27,950 円
寝屋川認知症予防普及委員会「ほほえみ隊」	4,550 円
ブリッジこだま	7,800 円
おっとこまえの会	8,450 円
MOA健康生活ねやがわネットワーク	18,200 円
ふるな	6,500 円
写仏愛好会	7,150 円
【寝屋川市老人介護者家族の会】	320,000 円

1 1. 福祉有償運送事業

(1) 移送サービス事業<市からの一部受託事業>

① 実施件数

月		4	5	6	7	8	9
予約件数 (件)		295 (△2)	299 (△9)	291 (△6)	308 (8)	277 (△4)	275 (△2)
実施件数	高齢者	119 (18)	133 (22)	121 (14)	123 (11)	109 (1)	117 (2)
	高齢+障害者	71 (△4)	70 (△7)	67 (△3)	88 (7)	68 (4)	68 (△1)
	障害者	31 (△8)	34 (△8)	29 (△6)	30 (△11)	27 (△12)	24 (△14)
	その他	16 (△2)	16 (△3)	25 (2)	22 (△2)	24 (3)	22 (6)
	合計(件)	237 (4)	253 (4)	242 (7)	263 (5)	228 (△4)	231 (△7)
V参加数 (人)		166 (△2)	170 (4)	166 (4)	166 (△15)	156 (△10)	168 (8)
利用目的	通院など	173 (△3)	183 (5)	176 (6)	197 (7)	159 (△3)	160 (△9)
	施設送迎	36 (1)	42 (△6)	33 (△12)	36 (△13)	35 (△6)	37 (△3)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	1 (△7)	4 (△13)	5 (△5)	1 (-)	7 (△2)	3 (△3)
	その他	27 (13)	24 (18)	28 (18)	29 (11)	27 (7)	31 (8)
	合計(件)	237 (4)	253 (4)	242 (7)	263 (5)	228 (△4)	231 (△7)
稼働日数 (日)		30 (1)	31 (1)	30 (-)	31 (1)	29 (△2)	30 (1)
走行距離 (km)		5,373 (64)	5,717 (321)	5,530 (275)	5,447 (△461)	5,310 (△87)	5,032 (△416)

月		10	11	12	1	2	3	計
予約件数 (件)		309 (1)	289 (△44)	304 (46)	250 (△19)	263 (4)	284 (△13)	3,444 (△40)
実施件数	高齢者	115 (△6)	115 (△14)	130 (27)	89 (△32)	100 (△13)	134 (19)	1,405 (49)
	高齢+障害者	93 (18)	72 (△2)	76 (17)	66 (4)	65 (14)	57 (△11)	861 (36)
	障害者	27 (△15)	26 (△24)	38 (3)	34 (5)	34 (1)	35 (△1)	369 (△90)
	その他	27 (10)	21 (4)	11 (1)	16 (2)	24 (8)	15 (△3)	239 (26)
	合計(件)	262 (7)	234 (△36)	255 (48)	205 (△21)	223 (10)	241 (4)	2,874 (21)
V参加数 (人)		172 (4)	164 (△6)	156 (10)	154 (8)	150 (6)	178 (14)	1,966 (25)
利用目的	通院など	196 (7)	164 (△28)	186 (33)	156 (△15)	162 (11)	170 (△2)	2,082 (9)
	施設送迎	29 (△14)	30 (△16)	27 (△5)	24 (△16)	24 (△20)	29 (△16)	382 (△126)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	8 (△1)	13 (2)	11 (5)	10 (9)	10 (9)	9 (9)	82 (3)
	その他	29 (15)	27 (6)	31 (15)	15 (1)	27 (10)	33 (13)	328 (135)
	合計(件)	262 (7)	234 (△36)	255 (48)	205 (△21)	223 (10)	241 (4)	2,874 (21)
稼働日数 (日)		31 (-)	29 (△1)	28 (1)	28 (△2)	27 (-)	30 (△1)	354 (△1)
走行距離 (km)		5,927 (380)	5,842 (331)	5,392 (729)	4,618 (△498)	4,759 (497)	5,919 (558)	64,866 (1,693)

② 移送ボランティアグループの育成・支援

[1] 移送ボランティア連絡会 9 回

[2] 登録ボランティア数 39 人 (内訳：運転 28 人、介助 8 人、地図作成・事務 3 人)

③ 利用登録者数

区分	高齢者	高齢+障害者	障害者	その他	計
登録者数	846 (221)	376 (70)	109 (12)	82 (7)	1,413 (310)

(2) 高齢者外出援助サービス<市からの受託事業>

①実施件数

月		4	5	6	7	8	9
予約件数(件)		242 (△65)	256 (△46)	257 (△37)	309 (△21)	266 (△32)	275 (△15)
実施件数	高齢者	222 (△57)	236 (△29)	233 (△36)	267 (△17)	228 (△38)	257 (△3)
	その他	- (-)	- (△1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	合計(件)	222 (△57)	236 (△30)	233 (△36)	267 (△17)	228 (△38)	257 (△3)
V参加人数(人)		418 (△17)	418 (19)	441 (17)	491 (29)	431 (2)	443 (20)
利用目的	通院など	188 (△47)	206 (△28)	203 (△23)	248 (7)	198 (△22)	228 (7)
	施設送迎	9 (△12)	5 (△14)	3 (△15)	3 (△16)	6 (△13)	7 (△12)
	行事参加	- (△4)	- (-)	- (△3)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	2 (1)	2 (2)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	23 (5)	23 (10)	27 (5)	16 (△8)	24 (△3)	22 (2)
	合計(件)	222 (△57)	236 (△30)	233 (△36)	267 (△17)	228 (△38)	257 (△3)
稼働日数(日)		122 (△17)	125 (1)	129 (3)	141 (△3)	116 (△10)	128 (3)
走行距離(km)		3,209 (△531)	3,511 (△110)	3,606 (△96)	4,253 (179)	3,450 (△336)	4,107 (206)

月		10	11	12	1	2	3	計
予約件数(件)		286(△3)	276(15)	280(13)	264(14)	264(31)	276(28)	3,251 (△118)
実施件数	高齢者	259(△1)	253(15)	261(25)	227(6)	232(31)	248(33)	2,923 (△71)
	その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (△1)
	合計(件)	259(△1)	253(15)	261(25)	227(6)	232(31)	248(33)	2,923(△72)
V参加人数(人)		476(19)	439(33)	452(34)	403(6)	397(34)	441(57)	5,250 (253)
利用目的	通院など	229 (5)	224 (17)	228(35)	207(12)	210(28)	211(15)	2,580(6)
	施設送迎	7 (△3)	6 (△2)	3 (△6)	2 (△7)	3 (-)	6 (-)	60(△100)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (△1)	- (-)	- (-)	-(△8)
	行楽	1 (△2)	2 (1)	1 (1)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (3)
	その他	22 (△1)	21 (△1)	29 (△5)	18 (2)	19 (3)	31 (18)	275(27)
	合計(件)	259(△1)	253(15)	261(25)	227(6)	232(31)	248(33)	2,923(△72)
稼働日数(日)		137 (4)	126(5)	131(17)	119(△1)	120(16)	129(17)	1,523(35)
走行距離(km)		3,880 (31)	3,699 (87)	4,001 (408)	3,547 (185)	3,844 (744)	4,534 (1,744)	45,641 (2,511)

②各種会議の開催

[1] 各地区運営委員長会議の開催（開催回数：2回）

7月4日（金） 12人

- ア. 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討
- イ. 運転協力者現任研修会の開催検討
- ウ. 実務に関する確認
 - ・25年度事業報告・収支報告
 - ・車両点検のお願い
- エ. 各地区の活動状況報告

11月28日（金） 12人

- ア. 26年度中間実績報告
- イ. 運転協力者現任研修会の報告
- ウ. 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催検討
- エ. 実務に関する確認
 - ・年末年始の予約調整及び活動予定
 - ・6か月点検のお願い
- オ. 各地区の活動状況報告

[2] 各地区運営委員会の開催（開催回数：21回）

東地区・・・2回、東北地区・・・2回、西北地区・・・2回
 西南地区・・・12回、西地区・・・3回、南地区・・・なし

③利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	南	東北	西	東	西南	計（人）
利用登録者数		166 (44)	198 (46)	221 (66)	207 (47)	149 (47)	216 (76)	1,157 (326)
V数	運転・介助	19(-)	10(△2)	20(6)	33(3)	11(△5)	24(-)	117(2)
	事務	6(△1)	4(-)	14(△11)	14(4)	13(△1)	15(△4)	66(△13)

（ボランティア数重複あり）

(3) 国土交通大臣認定運転協力者講習会の開催（開催回数：3回）

運転ボランティアの安定的な確保をはかることを目的に、国土交通省が定める認定講習会を開催した。

開催日	有料 受講者	西北	南	東北	西	東	西南	移送	その他	計(人)
第1回 6月18日・24日	2	-	1	-	2	1	2	-	-	8
第2回 10月28日・31日	2	-	1	-	-	1	-	-	-	4
第3回 3月4日・10日	6	1	-	2	1	-	1	-	-	11

(4) 運転協力者現任研修会の開催（開催回数：1回）

実施日 8月22日（金）

会場 保健福祉センター多目的室

受講者 39人(外援/移送)

内容 基本的心肺蘇生法、AEDの使い方

講師 枚方寝屋川消防署

12. 車イス貸出し事業

(1) 月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件数	44(19)	30(3)	20(-)	29(2)	25(△1)	22(△6)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件数	28(4)	16(△13)	19(△5)	10(2)	16(3)	18(△9)	277(△1)

(2) 年齢別利用状況

年齢	49歳以下	50～64歳	65～74歳	75歳以上	計
件数	33(-)	38(5)	62(△8)	144(2)	277(△1)

(3) 貸出し期間別利用状況

貸出期間	1週間未満	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	計
件数	105(34)	59(△21)	35(△12)	31(4)	47(△6)	277(△1)

(4) 利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件数	103(31)	9(-)	73(△48)	87(14)	5(2)	277(△1)

13. 元気アップ介護予防ポイント事業<市からの受託事業>

サポーター登録研修を行い、自身の介護予防を推進するサポーターを養成するとともに、サポーターのスキルアップ及び親睦交流を図った。また、サポーター活動先についての相談を受け、サポーター活動の需給調整を図った。

(1) サポーター登録者数等

① 登録者数 (累計) 607人 (50人) *うち26年度新規登録者数86人

② 実活動者数 260人 (21人)

③ 活動内容別参加者数(重複有り)

[1] 縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……………	58人
[2] 囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……………	59人
[3] 傾聴、話し相手などの活動……………	70人
[4] 紙芝居、朗読などの活動……………	20人
[5] ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……………	41人
[6] お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……………	58人
[7] 園芸、草刈りなどの補助活動……………	18人
[8] 施設行事の手伝いなどの活動……………	19人
[9] その他施設における軽微かつ補助的な活動……………	2人
計	345人

(2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設 82施設(2) <新規登録数: 3施設(△9)>

② 障害者施設 11施設(1) <新規登録数: 1施設(-)>

③ 児童施設 18施設(△5) <新規登録数: 5施設(△8)>

計 111施設 <新規登録数: 9施設(△17)>

(3) サポーター登録研修の開催(開催回数: 10回)

開催日 4月21日(月)、5月19日(月)、6月16日(月)、7月14日(月)、9月8日(月)
10月20日(月)、11月17日(月)、12月15日(月)、1月19日(月)、2月16日(月)

会場 総合センター 第2研修室他

参加者 86人(12人)

内容 ① 介護予防サポーターとは (10回)

講師 京都光華女子大学
准教授 石井 祐里子 氏

② 加齢に伴う高齢者の特徴と高齢者施設でのサポーター活動 (4回)

講師 総合福祉コーディネートセンター「晴れ晴れ」
ライフマネージャー 戸田 正己 氏

③ 障害者の特徴と障害者施設でのサポーター活動 (3回)

講師 社会福祉法人 みつわ会
常務理事 福岡 薫 氏

④ 保育所でのサポーター活動 保育所ってどんなところ？ (3回)

講師 寝屋川市こども室

和田 みどり 氏、津田 典子 氏、吉田 千鶴子 氏

(4) 登録サポーター交流会学習会の開催 (開催回数：1回)

登録者を対象に、学習しながら交流と親睦を深めることを目的に開催した。

開催日 4月24日(木)

会場 保健福祉センター5階 研修室1, 2

出席者 11人

(5) 登録サポーター実力向上研修の開催 (開催回数：3回)

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップをはかることを目的に開催した。

1回目 8月26日(火) 保健福祉センター5階研修室1, 2 24人

2回目 11月27日(木) 保健福祉センター5階研修室1, 2 26人

3回目 2月6日(金) 保健福祉センター5階多目的室 26人

内容 傾聴・話し相手の手法を学ぶ

講師 傾聴ボランティア「14の耳」 笹木 庸子 氏 秋山 美江 氏

(6) 情報交換会 (サポーター・施設関係者合同) の開催

開催日 11月21日(金)

会場 総合センター 5階 第2研修室

参加 14人 施設担当者 13人

内容 サポーターと施設関係者が一堂に会して、双方の情報・意見の交換

(7) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	257人	(35人)
延べ活動日数	9,340日	(1,074日)
ポイント転換金額	1,730,400円	(209,000円)

(8) 需給調整

相談	調整	成立	不成立
37(12)	37(12)	25(10)	12(2)

14. 広報事業

(1) 機関紙の発行

① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

号/発行日 (部数)	主な内容
127号 5月15日 (108, 200)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年度社協会員募集<中間報告> ・ 地域包括支援センター中学校区ごとに設置“西北”から“三中”へ ・ 献血予定表 ・ 平成26年度社協事業計画 ・ まちかど福祉相談所～中央校区まちかどオープン、インタビュー～ ・ 演芸ゆめまつり開催案内 ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 本格的にスタート ・ 第9回にこにこボランティアまつり開催案内 ・ 認知症講演会開催案内 ・ 介護予防ポイント事業 登録サポーター募集 ・ 家族介護者交流事業開催案内 ・ 運転協力者認定講習会開催案内 ・ 移送サービス、外出援助サービス「優秀安全運転事業所」表彰 ・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧 ・ 社協嘱託職員募集 ・ れんこん畑
128号 8月15日 (108, 400)	<ul style="list-style-type: none"> ・ かぎ預かり事業を市内全域で実施 ・ 平成25年度孤立死などの発見に関する調査について ・ 共同募金配分決定 ・ 献血予定表 ・ 中央まちかど福祉相談所オープン ・ 地域包括とCSWの連携の今<その1>西南エリア ・ 社協新役員体制報告 ・ 平成26年度共同募金配分決定 ・ ひとり暮らし高齢者調査実施報告 ・ 木屋校区ボランティア部会 擬似体験研修会開催報告 ・ 社協職員募集 ・ 市民ふくし講座 参加者募集 ・ 介護予防サポーター 活動紹介 ・ 災害ボランティアセンタースタッフ募集 ・ 買物困難 点野校区2地区 買物等外出促進事業 活動紹介 ・ 第五校区ボランティア講座～きいてトクするボランティア講座～ ・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧 ・ れんこん畑

号/発行日 (部数)	主な内容
129号 11月15日 (108, 500)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歳末たすけあい運動が始まります！ ・ ねやがわ市民ふくし講座 講師助産院「ぼぶぼぶ」院長の小林寿子氏 ・ 丹波市災害ボランティアへ事務局職員参加（報告） ・ 献血予定表 ・ かぎ預かり事業 利用登録が300人を超える ・ まちかど福祉相談 紹介 ・ 石津校区福祉委員会 小学校で障害疑似体験をサポート ・ 国松緑丘校区福祉委員会 世代間交流で子育て ・ 地域包括とCSWの連携の今<その2>西エリア ・ 運転協力者現任研修会「AEDの使い方を学ぶ」 ・ 子育てサロン「和っこ」和光校区福祉委員会 ・ 介護予防サポーターになりませんか 体操サポーター自主養成講座 ・ 福祉広報研修会開催案内「あなたのチラシもっとよくしませんか」 ・ 第五校区ボランティア講座 開催報告 ・ 「14の耳」傾聴基礎講座開催案内 ・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧 ・ れんこん畑
130号 2月15日 (108, 300)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社協会員募集「思いやりからはじまる24万人の絆づくり」 ・ 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました ・ 献血予定表 ・ 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 施設担当者の思い<西エリア> ・ 孤立死などの発見に関する報告 ・ ひとり暮らし高齢者調査実施 ・ 西北まちかど福祉相談 緑町公民館で出張相談会 ・ 演芸ゆめまつり 開催案内 ・ 地域包括とCSWの連携の今<その3>南エリア ・ 運転協力者認定講習会 参加者募集 ・ 家族介護者交流事業 春待ちコンサート ・ 事務局職員募集<嘱託職員・臨時職員募集> ・ 教育支援金貸付 紹介 ・ ボランティア活動見本市を開催 ・ Let's 講座 ボランティアセンター 講座開催情報 ・ 歳末たすけあい運動 ご協力ありがとうございました ・ 寝屋川遊技業組合に感謝状 ・ 善意銀行、福祉基金預託者名一覧 ・ れんこん畑

② 広報編集委員会の開催（開催回数：8回）

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催した。（主な案件：紙面内容の検討）

開催日及び参加人数 4月15日（火）8人、6月16日（月）7人、7月11日（金）8人、
9月17日（水）6人、10月16日（木）8人、12月18日（木）9人、
1月14日（水）8人、3月16日（月）8人

(2) 福祉広報研修会の実施

開催日 12月3日（水）、12月10日（水）

会 場 保健福祉センター 研修室5

参加数 22人（1日目）、22人（2日目）

内 容 「思わず手に取りたくなるチラシを作ろう」

講 師 株式会社ペンコム 増田 ゆきみ 氏

(3) ホームページの運営

毎月第3月曜日、ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて随時更新した

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/>

寝屋川市社会福祉協議会 ボランティアセンター ホームページ

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/vc/>

15. 福祉総合相談事業

(1) 相談状況

① 相談経路

来 所	電 話	アウトリーチ	その他	計
986(105)	734(19)	51(33)	2(△15)	1,773(142)

② 相談者

(重複有)

本 人	家 族	福祉委員	関係機関	ケアマネ	その他	計
1,158(230)	409(9)	141(50)	81(16)	6(△3)	221(△44)	2,016(258)

③ 相談内容

(重複有)

小ネット 活動	ホランテア 活動	生活費	個別ケース 調整	他の社協 事業	機 関 団 体関係	介護 関係	制 度 サ ービス	その他	計
55 (15)	63 (△15)	1,005 (△130)	125 (53)	589 (444)	18 (△20)	14 (△18)	56 (△1)	70 (3)	1,995 (331)

④ 対 応

終了	継続	計
954(359)	819(△217)	1,773(△142)

⑤ 対応の内容

(重複有)

傾 聴	助言情報提供	他機関つなぎ	申請手続き	その他	計
81(△96)	969(△145)	45(△83)	652(351)	2(△5)	1,749(22)

⑥ 相談内容によるつなぎ先

高 齢 介 護 室	障 害 福 祉 室	保 護 課	そ の 他 関 係 機 関	校 区 福 祉 委 員 会	民 生 委 員	ケ ア マ ネ 事 業 所	そ の 他	計
3(△12)	2(△13)	13(△10)	16(△41)	500(497)	1(△3)	-(△1)	8(△10)	543(406)

(2) 個別ケース相談内容

「対応」欄 ⇒ ①地域へつなぐ、②関係機関へつなぐ、③傾聴・情報提供、④その他

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
1	70代男性	その他	年金担保借り入れをしている上に生活費の工面が困難	③
2	80代女性	地域包括	精神疾患のあるひとり暮らし高齢者の生活について	①②
3	高齢者世帯	地域包括	金銭管理に不安のある高齢者世帯の生活について	②③
4	高齢者世帯	本人	介護認定のある本人が妻から介護疲れを聞かされる	②
5	80代女性	本人	転倒しケガを負って生活が不安	②③
6	50代男性	地域包括	息子が福祉サービス利用も父が勝手に解約してしまう	②
7	40代女性	保健所	母親の死亡でひとり暮らし。知的障害の可能性あり	②

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
8	80代男性	地域包括	隣家の苦情について	③
9	高齢者夫婦	夫	妻が認知症。もしものときが不安	②③
10	70代男性	本人	介護保険の相談がしたい	②
11	30代女性	本人	母が入院。諸手続きなどで不安がある	②③
12	70代女性	本人	兄の遺品の処分について	②③
13	80代女性	地域	住宅にてすりを付けたい	②
14	60代女性	本人	家具を処分したい	①②
15	80代女性	長女	介護サービスについて	②③
16	50代男性	地域包括	家族関係の悪化に伴う生活が困難となった	②③
17	90代女性	本人	訪問してほしいと依頼	②③
18	70代女性	本人	施設に入所したい	②③
19	70代女性	本人	介護サービスを利用したい	②③
20	80代女性	地域包括	ごみ出しなど生活管理に不安がある	②③
21	70代男性	民生委員	ごみ屋敷状態の相談者からごみの処分依頼	②③
22	60代男性	議員	体調が悪く働けない。家賃を滞納している	②
23	年齢未確認男性	本人	仕事がなく困窮している	②③
24	40代男性	本人	兄が両親を虐待する。私も生活が困窮している	③
25	40代女性	地域	夜中に大声を出し、ごみの持ち帰りをされる	③
26	50代女性	民生委員	収入がなく生活が困難	②
27	50代男性	民生委員	アルコール依存症の治療歴あり。自殺企図	③
28	70代女性	息子	母が精神的に不安定。一緒にホームレス状態に	②③
29	80代女性	民生委員	深夜の騒音に悩むも、精神疾患の可能性	③
30	70代女性	本人	刑事裁判に不安がある。生活できない	③
31	70代女性	本人	介護サービスを利用しているが、事業所職員が信じられない	③
32	60代男性	地域包括	無収入で生活が困難になっている	②
33	60代女性	本人	職場で倒れて無職に。子の健康も不安	①②
34	30代男性	父	ひきこもりの子について	①②
35	30代男性	姉	弟が離婚して実家に帰ってきたが、弟まで面倒みられない	③
36	80代女性	民生委員	緊急入院した地域の人の緊急連絡先の確認	③
37	70代女性	地域	手すりを付けたい	②
38	70代女性	地域	徘徊する恐れのあるひとり暮らし高齢者が心配	①③
39	10代女性	母	娘は不登校だがボランティア活動をしてみたい	②③
40	30代女性	本人	再就職できたが身元保証人欄の記入をお願いできる人がいない	③
41	60代女性	本人	精神疾患のある子との生活について	②
42	90代女性	本人	家賃高く滞納もあり、生活できない	②
43	就学前女兒	母	来春の自立支援学校入学に向けて学童保育へ送迎	①
44	70代女性	福祉委員	地域に心配な人がいる。機関に関与してほしい。	②

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
45	80代女性	ケアマネジャー	夫婦とも認知症のようす。かぎ預かり事業を利用できないか	①
46	60代男性	地域包括	栄養失調、脱水で救急搬送から支援調整	②
47	50代男性	民生委員	自宅で転倒から救急搬送。支援調整	②
48	80代男性	民生委員	交通事故直後から民生委員が関与。支援調整	②
49	70代男性	自治会長	体調が落ちてきているひとり暮らし高齢者がいる	②
50	70代男性	地域包括	地域包括から地域支援の相談	①
51	60代女性	関係機関	事業所に毎日電話をかけてくる。傾聴ボランティア調整	②
52	70代男性	民生委員	アルコール依存症で生活が安定しない	②
53	70代女性	ボランティア	外出援助サービスを使用しているが認知症のようす	②
54	80代男性	福祉委員	障害手帳等級変更の相談。不動産売却の相談	②
55	70代女性	民生委員	体調不良で救急搬送。	②
56	40代男性	父親	息子がひきこもり	②
57	80代女性	知人	知人が認知症のようす	②
58	40代女性	知人	精神障害のようす。	②
59	70代女性	本人	ひとり暮らしが不安	①②
60	70代女性	知人	入院中の知人の保証人になっている。病院から保証金を求められ困っている	②
61	40代男性	保健所	不安障害がある。自宅売却のため転居先の調整	②
62	50代男性	障害福祉室	障害のある人の在宅生活の支援方法	①
63	40代男性	本人	失業した。生活費が不足する	②
64	70代女性	地域包括	認知症のようす。地域で見守ってほしい	①
65	80代女性	福祉委員	ひとり暮らし高齢者の生活ぶりが心配	①②
66	70代女性	本人	他市に住む妹の生活。不動産担保型生活資金の相談	②
67	50代女性	本人	息子がひきこもり。傾聴ボランティアの相談	①
68	60代女性	本人	ヘルパーの言葉づかいが気にかかる	②
69	40代男性	自治会長	精神障害の地域支援	①②
70	40代女性	本人	他県から転入で不安がある。	③
71	50代男性	病院相談員	障害のある人の地域支援の相談	④
72	80代女性	本人	生活費が不足する	②
73	70代女性	知人	息子がひきこもり。	②
74	70代女性	本人	退院後の生活について。	②
75	60代女性	民生委員	うつ病のようす。	①②
76	60代女性	地域包括	日常生活が困難なひとり暮らし高齢者	①②
77	40代女性	家主	入居者家族で暴力行為が見られる	②
78	30代女性	病院相談員	相談者家族を全体的に支援する方法はないか	②
79	50代女性	民生委員	短期大学進学に伴う学費の相談	②

No.	対象者の状況	相談者・機関	相談内容	対応
80	60代男性	本人	体調が悪く仕事を休んでいる。生活費が心配	②
81	40代男性	民生委員	以前は仕事をしていたが、心配な行動あり。	②
82	30代男性	民生委員	うつ病のようす。生活支援のあり方を相談	①②
83	40代男性	母	長男が統合失調症で今後の生活が不安	②
84	60代女性	民生委員	うつ病のようすがある人の支援	①②
85	80代女性	長男	認知症のようすがある母の生活相談	①②
86	40代男性	本人	障害があるため仕事が続かない。今後の生活が心配	①②
87	70代女性	民生委員	心配な行動がある人の支援のあり方	① ②

16. 調査・研究事業

(1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

校区福祉委員会が実施主体となり、民生委員・児童委員の協力を得て、平成26年4月1日現在、65歳以上でひとり暮らしをされている人の調査を行った。

校 区	ひとり暮らし高齢者数							入院者数	未記入者数	合 計
	65～74歳		75歳以上		計					
	男	女	男	女	男	女	計			
池 田	51	103	61	208	112	311	423	22	36	481(14)
梅 が 丘	26	91	23	84	49	175	224	7	22	253(26)
神 田	26	57	25	121	51	178	229	8	14	251(18)
北	45	84	40	200	85	284	369	18	13	400(-9)
木 田	52	106	66	192	118	299	416	7	24	447(21)
楠 根	18	26	14	46	32	72	104	3	10	117(8)
国松緑丘	13	40	24	83	37	123	160	5	6	171(12)
啓 明	38	77	31	133	69	210	279	14	25	318(-6)
木 屋	17	68	29	112	46	180	226	5	3	234(-1)
桜	51	66	43	128	94	194	288	4	6	298(8)
点 野	51	109	26	112	77	221	298	7	9	314(20)
成 美	40	100	62	215	102	315	417	9	22	448(22)
田 井 *	54	82	30	117	84	199	283	5	8	296(14)
石 津 *	11	18	11	43	22	61	83	1	3	87 (-)
第 五	34	80	55	285	89	365	454	13	60	527(35)
中 央	49	73	47	211	96	284	380	25	14	419(25)
西	21	60	35	139	56	199	255	5	9	269(-3)
東	18	39	36	126	54	165	219	3	2	224(7)
堀 溝	16	42	20	58	36	100	136	6	6	148(28)
三 井	86	180	80	251	166	431	597	16	41	654(66)
南	73	114	65	163	138	277	415	6	18	439(42)
明德・宇谷	18	49	37	104	55	153	208	1	38	247(14)
明 和	19	43	23	104	42	147	189	30	11	230(57)
和 光	59	98	46	135	105	233	338	4	12	354(28)
計 (人)	886 (48)	1,805 (133)	929 (63)	3,370 (115)	1,815 (111)	5,175 (248)	6,990 (359)	224 (-2)	412 (89)	7,626(446)

* 田井・石津校区は平成26年度より、田井校区と石津校区に分割された。

(2) 生活困窮者の自立支援方策の研究

平成 27 年 4 月 1 日施行の生活困窮者自立支援法の動向やモデル事業の取り組みについて聞き取りを行う。

① 生活困窮者自立促進支援モデル事業の取り組みについて聞き取り調査

月 日	聞き取り先	主な内容
4 月 15 日 (火)	門真市社協	自立相談支援事業の実施状況について 生活困窮者への食材支援の取組みについて
4 月 30 日 (水)	茨木市社協	市で実施、社協職員 1 名を市へ派遣し連携体制の現状について
5 月 2 日 (金)	柏原市社協	自立相談支援事業の実施状況について 家計相談支援事業の実施状況について 生活困窮者への支援策について
5 月 7 日 (水)	豊中市社協	自立相談支援事業の実施状況について CSW との連携体制について ひきこもり者への居場所づくりについて 生活困窮者への支援策について

② 情報収集等

[1] 「生活困窮者自立支援事業にかかる府内社協の情報交換会」

日 時 8 月 12 日 (火)
会 場 大阪社会福祉指導センター
参加者 1 人
内 容 モデル事業実施社協からの実践報告

[2] 「市町村社協地域福祉担当課長会議 (生活困窮者自立支援)」

日 時 3 月 11 日 (水)
会 場 大阪社会福祉指導センター
参加者 1 人
内 容 生活困窮者自立支援制度に対する市町村社協の取組み状況報告

[3] 「府内福祉事務所設置自治体生活困窮者自立支援制度担当課長連絡会議」

日 時 7 月 24 日 (木)
会 場 アウィーナ大阪
参加者 1 人 (他市保護課 2 人、産業振興室 1 人)
内 容 制度説明、モデル事業実施自治体実践報告

日 時 10 月 2 日 (木)
会 場 府庁新別館南館
参加者 1 人 (他市保護課 2 人)
内 容 制度説明、モデル事業実施自治体実践報告

日 時 3月26日(木)
 会 場 大阪赤十字会館
 参加者 1人(他市保護課2人)
 内 容 生活困窮者自立支援制度実施に向けた最終確認

【計 5回】

③ 生活困窮者自立支援法に関する研修会の開催

開催日 6月2日(月)
 場 所 保健福祉センター 研修室5
 内 容 生活困窮者自立支援法の概要についての講義
 講 師 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部 教授 岩間 伸之 氏
 参加者 40人(社協15人 市25人)

開催日 9月26日(金)
 場 所 総合センター 第2研修室
 内 容 役員・評議員研修会「生活困窮者自立支援法が意味するもの」
 講 師 大阪市立大学大学院生活科学研究科・生活科学部 教授 岩間 伸之 氏
 参加者 59人

④ 生活困窮者自立支援の取り組みについて検討

内部検討 : 22回
 市保護課との検討、協議 : 5回
 市保護課との調整 : 31回

(3) 地域における孤立死などの発見に関する状況把握の実施

① 校區別孤立死等の発見状況

校 区	池 田	石 津	梅 が 丘	神 田	北	木 田	楠 根	国松緑丘
死後に発見	2(1)	-	2(1)	-(△2)	1(△6)	1(△3)	-(-)	-(△1)
生前に発見	1(1)	-	-(△3)	2(-)	3(2)	-(△1)	-(-)	-(△1)
校 区	啓 明	木 屋	桜	点 野	田 井	第 五	成 美	中 央
死後に発見	-(△3)	-(△1)	3(-)	2(1)	1(△4)	4(1)	1(△3)	1(-)
生前に発見	2(1)	-(△1)	-(-)	-(-)	2(-)	-(△1)	1(1)	1(1)
校 区	西	東	堀 溝	三 井	南	明德宇谷	明 和	和 光
死後に発見	4(2)	3(2)	1(△1)	2(2)	2(-)	1(△2)	-(△3)	1(△1)
生前に発見	-(△1)	3(3)	-(-)	5(-)	1(1)	-(-)	-(△2)	-(-)
						計	死後に発見	32(△20)
							生前に発見	21(-)

② 対象者の年齢

年齢	死後に発見	生前に発見	計
50歳未満	1(-)	-(-)	1(-)
50歳以上～65歳未満	7(△1)	1(△2)	8(△3)
65歳以上～75歳未満	11(△4)	5(2)	16(△2)
75歳以上	12(△15)	15(-)	27(△15)
計	32(△20)	21(-)	53(△20)

③ 発見者

発見者	死後に発見	生前に発見	計
家族・親族	5(△5)	1(-)	6(△5)
近隣住民	12(3)	2(△6)	14(△3)
友人・知人	3(△4)	4(3)	7(△1)
福祉委員(民生委員含む)	3(△4)	2(△2)	5(△6)
自治会役員	2(-)	-(-)	2(-)
新聞・宅配業者	2(△2)	-(△1)	2(△3)
福祉サービス関係者	3(△7)	10(5)	13(△2)
不詳・その他	2(△3)	2(1)	4(△2)
計	32(△20)	21(-)	53(△20)

④ 発見までの日数(死後発見のみ)

発見までの日数	件数
死亡当日～死後1日	6(△11)
死後2日～3日	13(6)
死後4日～7日	2(△4)
死後8日以上	8(△6)
不詳・その他	3(△5)
計	32(△20)

(4) その他地域福祉の動向に関する調査・研究

日本地域福祉学会へ参加

講演や分科会に参加し、最新の研究や取り組みを学ぶ

日時 6月14日(土)～15日(日)

会場 島根大学

内容 「地域福祉の縁結び～ひと、こころ、しごと、まちづくり～」

17. 地域包括支援センター事業<市からの受託事業>

(1) 介護予防ケアマネジメントの実施

市が毎年、75歳以上の方で要支援、要介護認定を受けていない方を対象とした生活機能評価等を通じて判定した二次予防高齢者に対して、地域包括支援センターとの連絡を希望した方に対して支援対応を行った。併せて、各種団体等の会合等で市民向けの介護予防講座を開催した。

① 二次予防高齢者への対応件数

三中包括	74件(△57)
八中包括	75件(16)

② 介護予防講座等の開催件数

[1] 第三中学校区地域包括支援センター（開催回数：4回 延べ138人参加）

- 第1回 5月10日(土) 緑町公民館 40人
内容 口の健康の話・口腔体操
- 第2回 5月24日(土) 田井小学校 42人
内容 健康についての話・えん下体操
- 第3回 10月22日(水) 西北コミュニティセンター 24人
内容 元気アップ体操
- 第4回 12月18日(木) 西北コミュニティセンター 32人
内容 脳トレ

[2] 第八中学校区地域包括支援センター（開催回数：7回 延べ65人参加）

- 第1回 5月20日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 介護予防について・ステッププラス体操
- 第2回 6月17日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 食生活について・口腔体操・体ほぐし体操
- 第3回 7月15日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 認知症予防について・筋力アップ体操
- 第4回 9月16日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 介護予防について・ステッププラス体操
- 第5回 9月18日(木) 西コミュニティセンター多目的室 23人
内容 地域で取り組む介護予防教室(初心者向けの太極拳)
- 第6回 10月21日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 介護予防について・ステッププラス体操
- 第7回 11月18日(火) 八中包括 会議室 7人
内容 介護予防について・ステッププラス体操

(2) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めた。

(相談経路)

	電話	来所	訪問	その他	計
三中包括	357(△94)	243(△46)	－ (△154)	84(65)	684(△229)
八中包括	378 (△9)	179 (△2)	－ (△138)	51 (35)	608 (△114)

※訪問件数の減は、市の相談カウント方法変更のため

(相談者の内訳)

【三中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	142(△34)	ケアマネジャー	129(△22)	市役所	36(△12)
家族	230(△102)	サービス事業所	16(△4)	その他(不明含)	7(△9)
知人・近隣	28(11)	医療機関	35(△32)		
福祉委員等	55(△16)	警察	－ (△1)		
他包括	2 (△3)	関係機関	4 (△5)	計	684(△229)

【八中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	157 (△13)	ケアマネジャー	98 (△12)	市役所	22 (2)
家族	161 (△28)	サービス事業所	11 (△9)	その他(不明含)	9 (1)
知人・近隣	19 (△7)	医療機関	26 (△11)		
福祉委員等	70 (△15)	警察	1 (1)		
他包括	2 (△29)	関係機関	32 (6)	計	608 (△114)

(相談件数及び内容)

内容	新規要支援者	介護保険申請	高齢者 二次予防	介護サービス について	ケアマネとの 調整	認知症 について	精神疾患 について	医療について	虐待関係	権利擁護	生活上の相談 (その他含)	計
三中包括	51 (△84)	152 (△51)	4 (4)	137 (△65)	53 (5)	19 (△14)	7 (△5)	14 (4)	－ (△5)	7 (△8)	240 (△10)	684 (△229)
八中包括	92 (△33)	73 (7)	6 (△16)	82 (△11)	33 (△16)	20 (9)	1 (△1)	14 (11)	16 (5)	8 (△4)	263 (△65)	608 (△114)

(3) 権利擁護、高齢者虐待の防止・早期発見のための取り組み

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行った。(新規対応分)

	計
三中包括	10 (1)
八中包括	19 (-)

(4) 包括的・継続的ケアマネジメントの支援

ケアマネジャーや介護保険事業所への支援を実施した件数 (新規対応分)

① 困難ケースにおける助言・支援件数

	計
三中包括	6 (△1)
八中包括	30 (15)

② 地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動

【三中包括】

月	実施回数	主な参加・実施団体
4	5	<西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議 (地域包括ケア体制の検討) ・三中包括、八中包括連携会議 (ネットワーク会議の検討) <木屋校区>・香里西之町地区サロン：新包括の説明 <北校区> ・あいあいサロン：健康相談 <田井校区>・福祉委員会総会で中学校区単位の包括の説明
5	3	<西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議 (地域包括ケア体制の検討) ・三中包括、八中包括連携会議 (ネットワーク会議の検討) ・西北圏域居宅介護事業所ネットワーク会議 (かぎ預かり事業説明)
6	9	<市域> ・民生委員児童委員協議会部会会議に参加 <西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議 (ネットワーク会議について) ・西北圏域居宅介護事業所ネットワーク会議：ひとりケアマネジャー対象 (リスク管理の情報交換) ・西北コミセンまつり：相談コーナー <北校区> ・あいあいサロン：健康相談 ・日新町自治会：元気アップ体操 <田井・石津校区>・ひとり暮らし高齢者の会「福寿会」(介護保険制度説明) <田井校区>・田井西町老人会：元気アップ教室 ・田井西町自治会：元気アップ教室
7	3	<市域> ・市主催介護予防イベント：地域包括コーナー担当 <西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議 (ネットワーク会議のふりかえり) ・住民講座：「悪徳商法に気をつけて」消費者被害の現状と対応
8	2	<市域> ・認知症介護家族交流会：担当包括として参加

月	実施回数	主な参加・実施団体
		<西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議（徘徊高齢者サポートネットワークの検討）
9	5	<西北圏域>・地域包括、CSW 連携会議（地域イベントへの参加検討） ・市産業振興室との会議：商店街との連携 <木屋校区>・香里西之町地区サロン：友呂岐中学校区包括と合同相談コーナー <北校区>・あいあいサロン：健康相談 <田井・石津校区>・田井校区・石津校区合同サロン：包括コーナー、福祉用具展示・試乗
10	4	<市域>・民生児童委員協議会高齢福祉部会：圏域民生委員との意見交換 <西北圏域>・地域包括・CSW 連携会議（各包括今後の取り組み打ち合わせ） ・香里地区商店連合会（包括説明、商店への包括チラシ配布依頼） <北校区>・北校区福祉まつり（包括相談コーナー・福祉用具展示）
11	4	<西北圏域>・西北圏域介護事業所ネットワーク会議（寝屋川サナトとの連携） ・地域包括・CSW 連携会議（一人ケアマネ交流会・事例検討会・西北圏域地域ケア会議について） <三中圏域>・北・田井民生委員対象ネットワーク会議（包括事業説明と今後の連携について） <北校区>・あいあいサロン（健康相談）
12	4	<市域>・プロジェクト会議「医療と介護の連携について」 ・事業所ネットワーク会議「認知症疾患医療センターについて」 <西北圏域>・地域包括・CSW 連携会議（事例検討会・地域ケア会議について） ・西北圏域介護事業所ネットワーク会議（一人ケアマネ交流会）
1	6	<市域>・ネットワーク会議（地域との連携におけるお仕事ダイエット） ・みずほ銀行（認知症サポーター養成研修にて包括説明・2日間） <西北圏域>・地域包括・CSW 連携会議（西北圏域地域ケア会議について） ・西北圏域介護事業所ネットワーク会議（事例検討会） <田井校区>・西北まちかど福祉相談出張相談会（緑町公民館）
2	7	<市域>・みずほ銀行（認知症サポーター養成研修にて包括説明） ・健康の会 2006（サルコペニア肥満について） <西北圏域>・西北圏域地域ケア会議（認知症になっても安心して暮らせる町づくり） ・地域包括・CSW 連携会議（西北圏域地域ケア会議・来年度事業） ・西北圏域住民講座（救命をやってみよう） <北校区>・あいあいサロン（健康相談） ・土曜サロン出張相談会（健康相談）
3	6	<市域>・認知症地域支援体制まちづくり事業 ・ネットワーク会議「認知症と薬について」 <西北圏域>・地域包括・CSW 連携会議（来年度の事業計画について）

月	実施回数	主な参加・実施団体
		<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括打ち合わせ（来年度ネットワーク会議について） <北校区> <ul style="list-style-type: none"> ・あいあいサロン（健康相談） ・ファースト香里園ハイツ自治会（介護予防について）
計	58(26)	

【八中包括】

月	実施回数	主な参加・実施団体
4	6	<西圏域> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（25 年度振り返り、26 年度事業計画） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 <点野校区> <ul style="list-style-type: none"> ・仁和寺住宅健康なんでも相談会 ・点野住宅自治会（サロンでの介護予防） ・仁和寺住宅自治会（サロンでの介護予防） <西校区> <ul style="list-style-type: none"> ・春日住宅自治会（サロンでの介護予防）
5	8	<西圏域> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（地域包括ケア体制構築の検討） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 ・西圏域居宅介護事業所ネットワーク会議（かぎ預かり事業説明） <点野校区> <ul style="list-style-type: none"> ・買物支援会議（点野、仁和寺地域） ・仁和寺住宅健康なんでも相談会 ・点野老人クラブ（介護予防） ・点野校区ひとり暮らし高齢者の会（介護予防） ・仁和寺住宅自治会（介護予防）
6	10	<市域> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童協議会部会会議に参加 <西圏域> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（地域包括ケア体制構築の検討） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 ・池の里まちかど福祉相談員連絡会（情報交換） ・西校区まちかど福祉相談員連絡会（情報交換） <点野校区> <ul style="list-style-type: none"> ・買物支援会議（点野、仁和寺地域） ・仁和寺住宅健康なんでも相談会 ・点野住宅自治会（かぎ預かり事業説明時に包括の PR） <西校区> <ul style="list-style-type: none"> ・春日町自治会（サロンでの健康相談） ・葛原新町自治会（かぎ預かり事業説明時に包括の PR）
7	9	<市域> <ul style="list-style-type: none"> ・市主催介護予防イベント：地域包括コーナー担当 <西圏域> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（圏域ネットワーク会議の確認） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 ・西圏域居宅介護事業所ネットワーク会議（訪問看護とは） <点野校区> <ul style="list-style-type: none"> ・買物支援会議（点野、仁和寺地域） <西校区> <ul style="list-style-type: none"> ・宝町自治会（かぎ預かり事業説明時に包括の PR） ・東高柳自治会（かぎ預かり事業説明時に包括の PR）

月	実施回数	主な参加・実施団体
		<ul style="list-style-type: none"> ・春日住宅自治会（かぎ預かり事業説明時に包括のPR） ・東高柳自治会（ふれあい喫茶で包括のPR・健康相談）
8	2	<p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（圏域ネットワーク会議の方向性） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会
9	4	<p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括、CSW 連携会議（圏域ネットワーク会議の内容確認） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 <p><点野校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・買物支援会議（点野、仁和寺地域） ・仁和寺住宅自治会（敬老会での包括のPR・健康相談）
10	8	<p><市域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生児童委員協議会高齢福祉部会：圏域民生委員との意見交換 <p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括・CSW 連携会議（ネットワーク会議開催に向けて確認） ・個別ケース検討会議（仁和寺本町） ・訪問看護事業所との連携 <p><点野校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁和寺地区福祉委員会（サロンで包括のPRと介護予防講習） <p><西校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会（体力測定会での健康相談・包括PR） ・西コミュニティセンター（コミセン祭りでのPR・受付） ・西校区ボランティア部会（包括のPR、健康体操）
11	5	<p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括・CSW 連携会議（西圏域地域ケア会議打合せ2回） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 <p><点野校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁和寺地区福祉委員会（地区サロンで包括のPR、健康相談） ・仁和寺住宅自治会（敬老会での包括のPR・健康相談） <p><西校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・春日地区福祉委員会（サロンで健康相談）
12	6	<p><市域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト会議「医療と介護の連携について」 ・事業所ネットワーク会議「認知症疾患医療センターについて」 <p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括・CSW 連携会議（西圏域地域ケア会議打合せ） ・買い物支援会議 ・認知症勉強会 <p><西校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・春日地区福祉委員会（包括のPR、感染症予防、健康体操）
1	5	<p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括・CSW 連携会議（西圏域地域ケア会議、認知症勉強会） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 <p><点野校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁和寺地区福祉委員会（地区サロンで包括のPR、健康相談） ・スカイハイツ自治会（地区サロンで包括のPR、健康相談） <p><西校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・葛原新町地区福祉委員会（地区サロンで包括PR、健康相談）
2	7	<p><西圏域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括・CSW 連携会議（地域ケア会議ネットワーク会議等） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 ・西圏域ネットワーク会議（医療と介護の連携） ・西圏域地域ケア会議 <p><点野校区></p> <ul style="list-style-type: none"> ・点野校区福祉委員会（福祉委員研修で八中圏域の説明とPR） ・幸楽の里（高齢者虐待研修と八中包括のPR）

月	実施回数	主な参加・実施団体
		<西校区> ・春日住宅自治会（地区サロンで包括のPR、健康相談）
3	6	<市域> ・認知症地域支援体制まちづくり事業 ・ネットワーク会議「認知症と薬について」 <西圏域> ・地域包括・CSW 連携会議（連携会議等の振り返り） ・特別養護老人ホーム和の里身体拘束廃止委員会 ・買い物支援会議（点野・仁和寺地域） <点野校区> ・仁和寺地区福祉委員会、仁和寺団地自治会 （地域・CSW・福祉委員の連携による健康な人でも相談会）
計	75(11)	

(5) 地域ケア会議

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催した。

	三中包括	八中包括
個別課題解決関係	10 (△18)	5(△4)
地域課題、地域づくり関係等	1 (-)	1(-)
計	11 (△18)	6(△4)

(6) 広報・啓発活動

包括支援センターの業務内容等を関係機関・団体、福祉委員会、来訪者に対して、ニュースレター等を発行して情報発信を行った。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
三中包括	9	160	地域行事への参加報告 ネットワーク会議開催報告
	2	180	法律支援事業・介護予防教室・ ネットワーク会議開催報告
八中包括	5	160	八中地域包括支援センター25年度活動報告・職員紹介
	9	160	点野小地域外出支援事業紹介・職員紹介
	2	200	地域ケア会議等 26年度のふりかえり
	3	100	西圏域地域ケア会議の報告

(7) 西北圏域独自：高齢者支援の為にネットワークづくりとインフォーマルサポートの実施

圏域内の居宅介護支援事業所と連携し、「徘徊高齢者サポートネットワーク」の実施

西北圏域包括（三中・友中）の独自の取り組み「徘徊高齢者サポートネットワーク」を構築
事務局は三中包括が担う。

協力事業所数	12 事業所(3)
登録者数	1 人(1)

(概要)

西北圏域の包括と協力事業所が、利用申し込みをした徘徊の可能性のある人（家族）の情報を共有し見守り活動を行う。

(8) 介護予防支援事業の実施

要支援 1. 2 と認定された人を対象に、予防プランの作成等を実施した。

月	三中包括			八中包括		
	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計
4	53 (△13)	251 (27)	304 (14)	26(23)	140(137)	166(160)
5	52 (△10)	257 (34)	309 (24)	32(29)	145(138)	177(167)
6	32 (△35)	196 (△27)	228(△62)	34(26)	147(10)	181(36)
7	31 (△40)	192(△32)	223(△72)	38(30)	146(6)	184(36)
8	29 (△42)	194 (△38)	223(△80)	35(26)	140(2)	175(28)
9	33 (△30)	204 (△26)	237(△56)	39(25)	146(13)	185(38)
10	37(△26)	201(△42)	238(△68)	36(16)	149(21)	185(37)
11	36(△32)	199(△43)	235(△75)	39(18)	147(14)	186(32)
12	35(△33)	198(△53)	233(△86)	38(15)	146(16)	184(31)
1	34(△31)	205(△41)	239(△72)	37(13)	148(9)	185(22)
2	34(△34)	199(△43)	233(△77)	36(11)	146(11)	182(22)
3	42(△22)	186(△64)	228(△86)	35(12)	144(7)	179(19)
計	448(△348)	2,482(△348)	2,930(△696)	425(12)	1,744(384)	2,169(628)

三中包括の予防プラン作成件数の減少は、6月よりエリア分割に伴い友中包括へケースが一部移管されたため。

18. 生活福祉資金貸付事業<府社協からの受託事業>

(1) 生活福祉資金貸付事業

① 相談件数

月	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	福祉資金	不動産担保型生活資金	計
4	9 (1)	- (△6)	2 (1)	28 (△4)	2 (2)	41 (△6)
5	11 (△5)	4(△10)	- (-)	8 (△6)	1(△2)	24(△23)
6	12 (△3)	- (△8)	- (-)	19 (△4)	2 (1)	33(△14)
7	6 (△5)	2(△11)	- (-)	28 (7)	2 (2)	38 (△7)
8	7 (△2)	12 (△4)	- (-)	18 (6)	4 (4)	41 (4)
9	16 (2)	10 (△1)	- (-)	35 (7)	1(△3)	62 (5)
10	11 (5)	6 (△5)	-(△1)	36 (9)	-(△2)	53 (6)
11	12 (2)	2 (△4)	- (-)	33 (9)	-(△1)	47 (6)
12	4 (△4)	3 (△4)	- (-)	38 (12)	2 (1)	47 (5)
1	11 (4)	8 (5)	2 (1)	52 (31)	2 (1)	75 (42)
2	10 (3)	2 (△4)	-(△2)	125 (50)	-(△1)	137 (46)
3	6 (△5)	3 (△4)	- (-)	71 (25)	-(△2)	80 (14)
計	115 (△7)	52(△56)	4(△1)	491 (142)	16 (-)	678 (78)

② 貸付件数 (申請及び決定)

	小口生活資金	総合支援資金	臨時特例つなぎ資金	福祉資金
申請	9(6)	1(△6)	-(△1)	53(9)
決定	9(6)	1(△4)	-(-)	51(7)
貸付決定額 (円)	774,000 (574,000)	450,000 (△3,090,000)	- (-)	25,446,000 (534,000)

	不動産担保型生活資金	計
申請	1(1)	64(9)
決定	1(1)	62(10)
貸付決定額 (円)	13,510,000 (13,510,000)	40,180,000 (11,528,000)

19. 生活緊急支援金給付事業

(1) 生活緊急支援金の給付

生活に窮し緊急の支援が必要となった世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行った。

①月別給付件数及び金額

月	4	5	6	7	8	9	
給付件数	5(-)	2(△3)	4(-)	8(-)	4(△4)	3(△4)	
給付金額 (円)	76,000 (13,000)	19,000 (△31,000)	43,000 (△1,700)	94,737 (△24,763)	33,000 (△80,000)	119,000 (27,000)	
月	10	11	12	1	2	3	計
給付件数	4(△5)	2(△7)	6(-)	4(1)	6(3)	3(△8)	51(△27)
給付金額 (円)	51,000 (△67,000)	24,000 (△76,000)	47,000 (△31,000)	33,000 (6,000)	69,000 (10,000)	27,000 (△98,000)	635,737 (△353,463)

②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入 減少	年金等 収入減少	離婚	疾病	虐待	扶養援助 喪失	その他	計
37(△8)	3(△2)	- (△7)	-	2(△4)	-	3(△6)	6(-)	51(△27)

③世帯人員の状況

単身	2人	3人	4人	5人以上	計
36(△18)	7(△5)	3(△3)	3(△1)	2(-)	51(△27)

④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
-(-)	5(△8)	8(△5)	14(△4)	13(2)	9(△8)	2(△2)	- (△2)	51(△27)

⑤原資の状況

項目	件数	金額
①前年度末原資残高		4,378,774円
②緊急支援金給付金支出	51件	635,737円
③歳末たすけあい募金助成金収入	1件	400,000円
④指定寄附金収入	9件	26,000円
⑤利息収入	2件	827円
年度末原資残高 (①+②+③+④)		4,169,864円

20. 法人運営・基盤強化事業

(1) 法人運営事業

① 役員会・理事会の開催（開催回数：役員会 12 回・理事会 9 回）

第 1 回	役員会	4 月 18 日（金）	出席：役員 4 人
第 1 回	理事会	4 月 25 日（金）	出席：理事 16 人・監事 2 人

報 告

- 〔1〕 理事の交代について
- 〔2〕 常務理事の指名及び会長職務代理者の指名について
- 〔3〕 人事異動について

依 頼

- 〔1〕 救命講習・出前講座のチラシの配布について
- 〔2〕 「地域で健口教室～いきいきサロン版～」の実施に伴う希望団体募集について

議 案

- 〔1〕 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業実施要項について
- 〔2〕 平成 26 年度寝屋川市社会福祉協議会年間事業実施予定表について
- 〔3〕 平成 26 年度敬老記念式典における表彰者の推薦要領について
- 〔4〕 平成 26 年度運転協力者（福祉・セダン）認定講習会実施要項について
- 〔5〕 平成 26 年度家族介護者交流事業実施要項について
- 〔6〕 平成 26 年度校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について
- 〔7〕 平成 26 年度まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 平成 26 年度会員募集中間報告について
- 〔2〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告書について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 平成 26 年度事業計画における予算積算・財源構成について
- 〔6〕 委員会報告

第 2 回	役員会	5 月 19 日（月）	出席：役員 4 人
第 2 回	理事会	5 月 26 日（月）	出席：理事 17 人・監事 1 人

専決処分の報告

- 〔1〕 平成 25 年度一般会計補正予算（第 2 号）について

議 案

- 〔1〕 平成 25 年度事業報告認定について
- 〔2〕 平成 25 年度一般会計決算報告認定について
- 〔3〕 平成 25 年度特別会計決算報告認定について
- 【平成 25 年度監査報告】
- 〔4〕 平成 26 年度公益事業補正予算（第 1 号）について
- 〔5〕 選任区分 6「知識経験者」の選出について
- 〔6〕 新評議員の選任について

報 告

- [1] ひとり暮らし高齢者調査集計（速報）について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業について
 - ア. 利用希望者数
 - イ. 読売新聞記事掲載（5月20日朝刊）
- [4] 生活緊急支援金給付状況報告書について
- [5] 善意銀行預託払い出し福祉基金の状況について
- [6] 委員会報告

第3回 役員会	6月25日（水）	出席：役員4人
第3回 理事会	6月27日（金）	出席：理事19人・監事1人

報 告

- [1] 会長職務代理者の指名について

議 案

- [1] 定款第12条第4項による議長の選任について
- [2] 各種専門委員会委員の選任について
- [3] 役員改選に伴う退任者の処遇について
- [4] 平成26年度敬老記念式典における表彰者の推薦について
- [5] 平成26年度災害ボランティアセンタースタッフ養成講座実施要項について
- [6] 平成26年度運転協力者現任研修会実施要項について
- [7] 市受託事業 地域で取り組む介護予防教室（第八中学校区地域包括支援センター主催分）について

報 告

- [1] 平成25年地域における孤立死などの発見に関する状況把握の結果について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況報告書について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 後援承認について（2件）
- [6] 寝屋川保健所からの依頼
 - ア. 「社会的ひきこもりについて考える～いかに気づき、つなげるか～」ちらしの配布について
 - イ. 「アルねや通信vol.1 創刊号」の配布について
- [7] 委員会報告

第4回 役員会	7月18日（金）	出席：役員4人
第4回 理事会	7月25日（金）	出席：理事17人・監事2人

議 案

- [1] ボランティア講座（基礎Ⅰ）きいてトクするボランティア講座実施要項について
- [2] ねやがわ市民ふくし講座開催要項について
- [3] 平成26年度役員及び評議員研修会開催要項について
- [4] 平成26年度歳末たすけあい運動実施要項について

〔5〕地域で取り組む介護予防教室「笑顔でいきいき元気アップ体操教室」実施要項について

報 告

- 〔1〕平成26年度敬老記念式典における表彰者の決定について
- 〔2〕地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕後援承認について（1件）
- 〔6〕委員会報告

第5回 役員会 8月25日（月） 出席：役員4人

議 案

- 〔1〕生活困窮者自立支援事業に伴う職員の採用について
- 〔2〕平成26年度第2回家族介護者交流実施要項について

報 告

- 〔1〕地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕後援承認について（1件）

第6回 役員会 9月17日（水） 出席：役員3人

第5回 理事会 9月25日（木） 出席：理事16人・監事2人

議 案

- 〔1〕事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔2〕ボランティア講座「ボランティアってなんやろね！」（基礎Ⅰ：池田・桜校区開催分）実施要項について
- 〔3〕ボランティア講座「配食ボランティア養成講座」（基礎Ⅰ：和光校区開催分）実施要項について
- 〔4〕福祉広報研修会「思わず手に取りたくなるチラシを作ろう」実施要項について
- 〔5〕生活困窮者自立支援事業について

報 告

- 〔1〕地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔3〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕後援承認について（1件）
- 〔5〕委員会報告
- 〔6〕大阪府社会福祉大会について

第7回 役員会 10月17日（金） 出席：役員4人

第6回 理事会 10月27日（月） 出席：理事19人・監事1人

議 案

- 〔1〕平成27年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- 〔2〕平成26年度歳末たすけあい運動募金配分計画について

- [3] ボランティア講座Ⅱ「おもちゃインストラクター養成講座」開催要項について
- [4] 平成 26 年度まちかど福祉相談員現任研修会「こどもの貧困と地域づくりについて」開催要項について
- [5] 平成 26 年度校区福祉委員会指導者研修会「宝塚市の見守り活動から学ぶ」実施要項について

報 告

- [1] 平成 26 年度歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況報告書について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 寝屋川保健所からのチラシ配布依頼
在宅医療と介護連携推進市民講演会「自宅で受ける医療と介護～住み慣れた家で最期まで～」
- [6] 委員会報告

第 8 回	役員会	11 月 14 日 (金)	出席：役員 4 人
第 7 回	理事会	11 月 25 日 (火)	出席：理事 19 人・監事 1 人

監査報告

- [1] 平成 26 年度中間監査報告

報 告

- [1] 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業の進捗状況について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況報告書について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 後援承認について
- [6] 新年互礼会の日程について
- [7] 委員会報告

第 9 回	役員会	12 月 18 日 (木)	出席：役員 4 人
第 8 回	理事会	12 月 25 日 (木)	出席：理事 20 人・監事 2 人

議 案

- [1] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- [2] 平成 26 年度ボランティア講座（シニア編）「認知症の理解を深め、当事者と家族を応援する方法を学ぶ講座」実施要項について
- [3] 平成 26 年度ボランティア活動見本市実施要項について
- [4] 平成 26 年度第 3 回家族介護者交流事業実施要項について
- [5] 寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会設立総会開催について

報 告

- [1] 平成 26 年度歳末たすけあい運動街頭募金の実績報告について
- [2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況報告書について

- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 後援承認について
- 〔6〕 委員会報告

第10回 役員会 1月23日（金） 出席：役員3人

議案

- 〔1〕 平成27年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報告

- 〔1〕 平成26年度赤い羽根共同募金運動実績報告について
- 〔2〕 平成26年度歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- 〔3〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 委員会報告

第11回 役員会 2月24日（火） 出席：役員4人

議案

- 〔1〕 社会福祉法人の実地指導監査の結果について（2月10日実施）
- 〔2〕 平成27年度まちの保健室実施について（変更）

報告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 後援承認について
- 〔5〕 委員会報告

第12回 役員会 3月6日（金） 出席：役員4人

第9回 理事会 3月12日（木） 出席：理事19人・監事2人

議案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 〔3〕 社会福祉協議会寝屋川市社会福祉協議会事務局組織及び職員設置規程の一部改正について
- 〔4〕 平成26年度社会福祉事業補正予算（第1号）について
- 〔5〕 平成27年度事業計画について
- 〔6〕 平成27年度事業計画について
- 〔7〕 平成27年度公益事業予算について

報告

- 〔1〕 平成26年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について
- 〔2〕 平成26年度赤い羽根共同募金運動実績報告について
- 〔3〕 平成26年度歳末たすけあい運動実績報告について
- 〔4〕 社会福祉法人の実地指導監査の結果について（2月10日実施）
- 〔5〕 平成27年度まちの保健室実施について（変更）

- 〔6〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔7〕 生活緊急支援金給付状況報告書について
- 〔8〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔9〕 後援承認について
- 〔10〕 平成 27 年度年間行事予定について
- 〔11〕 委員会報告

② 評議員会の開催（開催回数：2回）

第1回 評議員会 5月29日（木） 出席： 評議員40人・理事19人・監事2人
--

報 告

- 〔1〕 理事の交代及び常務理事の指名について

専決処分の報告

- 〔1〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会一般会計補正予算（第 2 号）について

議 案

- 〔1〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業報告承認について
- 〔2〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会一般会計決算報告承認について
- 〔3〕 平成 25 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会特別会計決算報告承認について

【平成 25 年度監査報告】

- 〔4〕 新理事の選任について

補正予算の報告

- 〔1〕 平成 26 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会公益事業補正予算（第 1 号）について

報 告

- 〔1〕 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について
- 〔2〕 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業について

- ① 利用希望者数
- ② 読売新聞記事掲載（5月20日朝刊）

第2回 評議員会 3月27日（金） 出席： 評議員41人・理事17人・監事1人
--

補正予算の報告

- 〔1〕 平成 26 年度社会福祉協議会寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第 1 号）について

議 案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会定款の一部変更について
- 〔2〕 平成 27 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
- 〔3〕 平成 27 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業予算について
- 〔4〕 平成 27 年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会公益事業予算について

報 告

- 〔1〕 社会福祉法人の実地指導監査の結果について

[2] 地域における孤立死などの発見に関する状況報告について

[3] 平成 27 年度年間行事予定について

③ 役員・評議員候補者選出区分会議の開催（開催回数：5 回）

【区分 1】	校区福祉委員会	5 月 21 日（水）	社協会議室	出席：21 人
【区分 2】	住民代表	5 月 16 日（金）	社協会議室	出席：2 人
【区分 3】	福祉専門機関・団体	5 月 16 日（金）	社協会議室	出席：12 人
【区分 4】	当事者組織	5 月 20 日（火）	社協会議室	出席：5 人
【区分 5】	関係機関・団体	5 月 20 日（火）	社協会議室	出席：7 人

④ 役員・評議員改選会議の開催（開催回数：1 回）

役員・評議員改選会議 6 月 15 日（日） 第 2 研修室 出席：理事 20 人、監事 2 人、評議員 40 人
--

議案

- [1] 役員候補者の承認について
- [2] 理事による会長・副会長の選任について
- [3] 会長による常務理事の指名について

⑤ 社協運営委員会の開催（開催回数：4 回）

第 1 回 7 月 25 日（金） 出席：5 人

議案

- [1] 正副委員長の選出
- [2] 今後の予定

第 2 回 9 月 10 日（水） 出席：6 人

議案

- [1] 生活困窮者自立支援事業について
- [2] 地域貢献委員会準備会の状況について

第 3 回 10 月 27 日（月） 出席：6 人

議案

- [1] 平成 26 年度歳末たすけあい募金配分計画（案）について
- [2] 地域貢献委員会準備会の状況について

第 4 回 1 月 23 日（金） 出席：5 人

議案

- [1] 社会福祉基金運用事業について

⑥ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、152 の団体や施設の加入を得た。

⑦ 地域貢献委員会準備会・設立総会の開催（開催回数：準備会 9 回、設立総会：1 回）

【準備会】

第 1 回 8 月 29 日（金） 出席：6 人

議 案

- 〔1〕 準備委員の紹介
- 〔2〕 今後の予定

第 2 回 9 月 19 日（金） 出席：6 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会構成メンバーの検討について

第 3 回 10 月 22 日（水） 出席：6 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立趣意書及び会則の検討について

第 4 回 11 月 21 日（金） 出席：5 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立趣意書及び会則の内容確認について

第 5 回 12 月 17 日（水） 出席：6 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立趣意書及び会則の最終確認について
- 〔2〕 設立総会の当日の流れについて
- 〔3〕 総会までの流れについて

第 6 回 1 月 13 日（火） 出席：5 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立に向けての検討

第 7 回 1 月 19 日（月） 出席：5 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立総会に向けての検討

第 8 回 1 月 23 日（金） 出席：5 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会設立総会に向けての検討

第 9 回 2 月 6 日（金） 出席：6 人

議 案

- 〔1〕 地域貢献委員会役員を選出について

【設立総会】

開催日 2 月 18 日（水）

場 所 総合センター4 階 第 2 研修室

内 容 〔1〕 設立総会 会則の承認、役員を選出

〔2〕 記念講演 「地域貢献委員会の役割について」

講師 大阪府社会福祉協議会常務理事 井手之上 優 氏

〔3〕 交流会

参加者 40 法人 43 人（地域貢献委員会加入 47 法人）

(2) 財源確保事業

① 会員募集の実施

[1] 住民賛助会費 19,786,210 円 (△538,181 円)

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉

(金額単位：円)

区分	一般	特別	賛助	特別賛助	名誉	特別名誉	協力費	合計
金額	11,403,500	1,282,000	326,000	618,000	510,000	550,000	5,096,710	19,786,210
口数	22,807	1,282	163	206	102	55		24,615

[2] 組織構成会員会費 598,000 円 (法人 96・未法人 25：計 121 事業所・団体)
(前年比 26,000 円増)

② その他財源確保に関する取り組みの実施

[1] 福祉基金(目標額：3 億円)

平成 25 年度末の福祉基金額 210,371,713 円

平成 26 年度基金の積立額 565,220 円 (寄附件数 1 件：利息分含む)

平成 26 年度末の福祉基金額 210,936,933 円

[2] 一般寄附金

平成 26 年度の寄附金額 224,325 円 (寄附件数 21 件)

2 1. 研修事業

(1) 役員（理事・監事）・評議員研修会の実施

開催日 9月26日（金）

場 所 総合センター第2研修室

内 容 生活困窮者自立支援法が意味するもの～地域に「支え合いのかたち」を創造する～

講 師 大阪市立大学大学院生活科学研究科 教授 岩間 伸之 氏

参加者 59人

(2) 職員研修

① 総務課、地域福祉課、生活支援課共通

[1] ゲートキーパー研修

開催日 7月8日（火）、15日（火）、22日（火）、29日（火）、8月5日（火）

上記日程のうち1回参加

場 所 総合センター第2研修室 他

内 容 自殺予防に関する講義

参加者 29人

② 総務課、地域福祉課関係

[1] 新規採用職員研修（寝屋川市）

開催日 4月1日（火）、2日（水）、3日（木）、4日（金）、7日（月）、8日（火）
9日（水）、10日（木）、14日（月）

場 所 寝屋川市役所他

内 容 寝屋川市の概要説明、来客の対応マナー、施設見学他

参加者 2人

[2] 市町村社協新任職員研修会

開催日 5月2日（金）、16日（金）、19日（月）、29日（木）、6月2日（月）

場 所 大阪府社会福祉会館（5月19日のみ岸和田市社会福祉協議会）

内 容 社協の基本理念、役割、各事業概要について

参加者 2人

[3] 生活福祉資金事業新任担当者研修会

開催日 5月23日（金）

場 所 大阪府社会福祉会館

参加者 1人

[4] 「これからの地域支援のあり方を考えよう～新地域支援事業を受けて～」講演会

開催日 6月3日（火）

場 所 大阪市東成区民センター

内 容 新地域支援事業についての基調講演、実践報告

参加者 1人

[5] 日本地域福祉学会

開催日 6月7日（土）、8日（日）

場 所 島根県松江市

内 容 「地域福祉の縁結びーひと、こころ、しごと、まちづくりー」を大会テーマに、
基調講演、シンポジウム、自由研究発表が行われた。

参加者 1人

[6] 社会福祉法人会計の簿記入門講座

開催日 6月26日(木)

場 所 大阪府医師協同組合

内 容 簿記の流れや社会福祉法人会計の全体像及び財務諸表の内容を学ぶ。

参加者 2人

[7] 地域福祉のコーディネーターのための基礎研修

開催日 7月1日(火)、9日(水)、15日(火)、8月5日(火)、8日(金)

場 所 エルおおさか他

内 容 地域福祉のセーフティネット構築を担うコーディネーターに必要な知識や技術(面接技能や事例研究など)を学ぶ。

参加者 3人

[8] 社会福祉法人会計の簿記初級講座

開催日 7月3日(木)、10日(木)17日(木)24日(木)、31日(木)

場 所 大阪社会福祉指導センター

内 容 社会福祉法人会計の全体像、財務諸表作成までの実務の流れを学ぶ。

参加者 1人

[9] 広報紙研修会

開催日 7月30日(水)、8月7日(木)

場 所 大阪府社会福祉指導センター

内 容 福祉広報紙の考え方、進め方、記事の書き方、見出し、写真の使い方など、広報紙編集に必要な知識や技能を学ぶ。

参加者 1人

[10] CSW スキルアップ研修「CSW スーパーバイザー養成ゼミ」

開催日 10月9日(木)、11月20日(木)、12月11日(木)、1月22日(木)

場 所 大阪府社会福祉会館及び大阪社会福祉指導センター

内 容 CSW の実践におけるスーパーバイザーの役割、スーパーバイズ機能、具体的支援
について講義、演習を通じて学ぶ

参加者 1人

[11] 第1回生活困窮者自立支援全国研究交流大会

開催日 11月8日(土)、9日(日)

場 所 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスB号館

内 容 生活困窮者自立支援法の内容、とりくみについて学ぶ

参加者 4人

[12] 会計管理者・担当者研修会

開催日 12月11日(木)

場 所 大阪社会福祉指導センター

内 容 財務諸表の作成、分析（財務諸表の関連等）を学ぶ

参加者 1人

[13] 小地域ネットワーク活動リーダー研修会

開催日 平成27年2月13日（金）

場 所 大阪国際交流センター

内 容 地区福祉委員会と多様な団体との連携をテーマとしたパネルディスカッション

参加者 1人

③ 生活支援課関係

[1] 寝屋川市地域包括支援センター職員研修(1回目)

開催日 4月4日（金）～5月9日（金）7日間

場 所 保健福祉センター

内 容 システム操作研修

地域包括ケア研修

高齢者虐待対応研修

個人情報保護研修

参加者 延べ18人

[2] 指定居宅サービス事業者等集団指導

開催日 4月22日（火）

場 所 枚方市民会館

内 容 指定居宅サービス事業者等に対する指導及び監査事業運営上の留意事項

参加者 2人

[3] 介護支援専門員更新研修

開催日 5月20日（火）、29日（木）、6月6日（金）

場 所 OMMビル

内 容 介護支援専門員更新研修

参加者 1人

[4] 地域包括支援センター職員基礎研修

開催日 6月19日（木）、20日（金）

場 所 京都テルサ

内 容 総合相談支援業務、権利擁護業務、介護予防ケアマネジメント

参加者 1人

[5] 認知症サポーター養成講座

開催日 6月21日（土）

場 所 保健福祉センター

内 容 認知症サポーター養成

参加者 3人

[6] 寝屋川市地域包括支援センター職員研修(2回目)

開催日 7月18日（金）、30日（水）

場 所 保健福祉センター

内 容 システム操作研修

参加者 6人

[7] 盲ろう者支援研修

開催日 7月25日(金)

場 所 ラポールひらかた

内 容 盲ろう者の生活支援について

参加者 1人

[8] 認知症キャラバンメイト養成研修

開催日 7月30日(水)

場 所 保健福祉センター

内 容 認知症サポーター養成講座の講師養成研修

参加者 2人

[9] 高齢者虐待対応現任者標準研修

開催日 8月1日(金)、19日(火)、26日(火)

場 所 大阪府社会福祉会館

内 容 高齢者虐待実態の理解と対応方法

参加者 1人

[10] 法律家とソーシャルワーカーのための交流研修

開催日 8月9日(土)

場 所 大阪弁護士会館

内 容 債務を抱えた人たちの生活問題

参加者 1人

[11] 三中・八中包括職員研修

開催日 8月18日(月)

場 所 第八中地域包括

内 容 応急手当研修・AED操作

参加者 8人

[12] 認知症予防研修

開催日 8月22日(金)

場 所 総合センター

内 容 絵本の読み聞かせで認知症予防

参加者 2人

[13] 高齢者とアルコール問題研修

開催日 8月26日(火)

場 所 総合センター

内 容 アルコール問題を抱える方の生活支援について

参加者 3人

[14] 社会的ひきこもりに関する研修会

開催日 9月9日(火)

場 所 総合センター

内 容 社会的ひきこもりについて

参加者 1人

[15] 寝屋川市地域包括支援センター職員研修(3回目)

開催日 9月17日(水)、22日(月)、29日(月)

場 所 エスポアール

内 容 企画力・評価力向上のための研修

参加者 6人

[16] 障害者歯科講習会

開催日 9月27日(土)

場 所 保健福祉センター

内 容 認知症と歯科診療

参加者 1人

[17] 寝屋川市ケアマネジャーの会事例検討会

開催日 11月12日(水)

場 所 総合センター

内 容 新たな支援方法や社会資源を知る

参加者 2人

[18] 地域ケア会議に係る実務者研修

開催日 11月25日(火)、26日(水)

場 所 天満研修センター

内 容 地域ケア会議について

参加者 2人

[19] 高齢者虐待対応課題別研修

開催日 12月17日(水)、1月21日(水)、2月18日(水)

場 所 大阪赤十字会館

内 容 高齢者虐待対応課題別研修「家族支援」の実施について

参加者 1人

[20] 発達障害の支援と理解

開催日 3月9日(月)

場 所 保健福祉センター

内 容 青年期の発達障害の理解、支援方法

参加者 1人

[21] 大阪府認知症サポーター事業研修

開催日 3月11日(水)

場 所 大阪府庁咲洲庁舎

内 容 認知症サポーター養成講座のあり方

参加者 1人

[22] 地域診断研修

開催日 3月13日(金)

場 所 保健福祉センター

内 容 地域特性に応じた活動展開ができる知識・技術の習得

参加者 3人

〔23〕 認知症ケアマニュアル研修

開催日 3月16日（月）

場 所 大阪府教育会館たかつガーデン

内 容 認知症ケアマニュアル「相談・対応のポイント」について

参加者 2人

〔24〕 介護保険制度改正説明会

開催日 3月17日（火）、18日（水）

場 所 総合センター

内 容 27年度介護保険制度改正について

参加者 4人

〔25〕 歯科医師介護連携研修会

開催日 3月28日（土）

場 所 保健福祉センター

内 容 訪問歯科診療の必要性と現状

参加者 1人

2.2. 日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業) <府社協・市からの受託事業>

(1) 契約件数および支援回数

前年度末契約件数	84 (8)
新規契約件数	13 (△6)
支援終了件数	15 (4)
年度末契約件数	82 (△2)
年間支援回数	2,078 (△108)

(2) 契約に関する件数

① 新規契約件数内訳

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
6 (△8)	2 (2)	5 (-)	13 (△6)

② 終了件数内訳

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
13 (5)	- (△1)	2 (-)	15 (4)

③ 年度末現在区分別契約者数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
38 (△7)	14 (2)	30 (3)	82 (△2)

④ 契約準備件数 (3月末現在 当月より2か月後までに契約見込数)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
1 (△1)	- (△1)	2 (2)	3 (-)

(3) 利用者に対する支援実施状況

① サービス別利用状況

(凡例 (A) 利用援助サービス (B) 金銭管理 (C) 預かりサービス)

	(A)	(A) + (B)	(A) + (C)	(A)+(B)+(C)	計
認知症高齢者	- (-)	31 (△3)	- (-)	7 (△4)	38 (△7)
知的障害者	- (-)	6 (3)	- (-)	8 (△1)	14 (2)
精神障害者	- (-)	25 (3)	- (-)	5 (-)	30 (3)
計	- (-)	62 (3)	- (-)	20 (△5)	82 (△2)

② 性別・世帯状況・生活の場所

		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	19(△4)	9 (1)	14 (1)	42 (△2)
	女性	19(△3)	5 (1)	16 (2)	40 (-)
世帯	単身者	35(△7)	4 (1)	29 (3)	68(△3)
	夫婦	2 (-)	- (-)	- (-)	2 (-)
	その他	1 (-)	10 (1)	1 (-)	12 (1)
生活の場所	在宅	24(△3)	13 (2)	20 (1)	57 (-)
	グループホーム	5(△2)	1 (-)	- (-)	6 (△2)
	福祉施設	7(△2)	- (-)	8 (3)	15 (1)
	病院	2 (-)	- (-)	2 (△1)	4 (△1)

③ 経済状況・相談経路

		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	32 (1)	7 (1)	23 (3)	62 (5)
	所得税非課税世帯	5 (△7)	6 (1)	7 (-)	18 (△6)
	所得税課税世帯	1 (△1)	1 (-)	- (-)	2 (△1)
相談経路	福祉事務所	6 (△1)	7 (-)	8 (1)	21 (-)
	介護支援専門員	16 (△4)	1 (-)	3 (-)	20 (△4)
	民生・児童委員	2 (-)	- (-)	- (-)	2 (-)
	介護保険施設	4 (-)	- (-)	- (-)	4 (-)
	その他福祉施設	8 (1)	4 (2)	5 (1)	17 (4)
	医療機関	2 (-)	- (-)	10 (-)	12 (-)
	法定代理人(成年後見人等)	- (△2)	- (-)	- (-)	- (△2)
	知人	- (-)	- (-)	1 (-)	1 (-)
	家族・親族	- (△1)	1 (-)	2 (1)	3 (-)
本人	- (-)	1 (-)	1 (-)	2 (-)	

④ 支援計画に基づく1か月あたりの支援回数

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週1回	- (△1)	2 (△2)	11 (-)	13 (△3)
月1回	31 (△5)	6 (3)	11 (1)	48 (△1)
月2回	7 (△1)	6 (1)	8 (2)	21 (2)
月3回	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)

(4) 利用に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ延べ件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
220 (63)	457 (63)	942 (269)	-(-)	1,619 (395)

② 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
1,552 (374)	31 (22)	36 (△1)	1,619 (395)

③ 相談経路内訳

区 分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
本 人	13 (△3)	394 (23)	823 (247)	-(-)	1,230 (267)
家 族	20 (18)	21 (14)	20 (1)	-(-)	61 (33)
知 人	2 (2)	4 (4)	- (-)	-(-)	6 (6)
民生・児童委員	1 (△1)	- (-)	- (-)	-(-)	1 (△1)
介護保険施設	81 (67)	- (-)	9 (7)	-(-)	90 (74)
その他福祉施設	- (△1)	21 (11)	21 (12)	-(-)	42 (22)
専門相談機関	34 (△24)	1 (1)	22 (-)	-(-)	57 (△23)
行 政	3 (-)	11 (6)	19 (4)	-(-)	33 (10)
医 療 機 関	20 (9)	1 (1)	14 (△4)	-(-)	35 (6)
そ の 他	46 (△4)	4 (3)	14 (2)	-(-)	64 (1)
計	220 (63)	457 (63)	942 (269)	-(-)	1,619 (395)

④ 相談・問い合わせ内容

内容区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
福祉サービス利用援助	5 (4)	5 (3)	12 (2)	-(-)	22 (9)
日常的な金銭管理	133 (63)	250 (△3)	662 (167)	-(-)	1,045 (227)
書類などの預かり	- (-)	- (△15)	- (△1)	-(-)	- (△16)
その他生活相談	81 (△2)	202 (78)	268 (102)	-(-)	551 (178)
成年後見制度関連	1 (△2)	- (-)	- (△1)	-(-)	1 (△3)
計	220 (63)	457 (63)	942 (269)	-(-)	1,619 (395)

(5) 新規相談受付・事業問い合わせ件数

① 新規相談受付件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
18 (△14)	8 (5)	19 (3)	- (-)	45 (△6)

② 事業問い合わせ件数

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
23 (4)	4 (2)	4 (△6)	- (△1)	31 (△1)

23. 救急医療情報キット普及事業<市からの受託事業>

「救急医療情報キット普及事業 命のカプセルあんしん」のうち、ひとり暮らし高齢者へのキット配付が 23 年度から本会に委託され、情報の更新の案内や新たに把握したひとり暮らし高齢者へのキット配付を行った。

【校区別キット配付数】

校区名	新規配布数	既配布数	計
池 田	14	467	481
石 津	—	87	87
梅 が 丘	26	227	253
神 田	18	233	251
北	4	396	400
木 田	21	426	447
楠 根	8	109	117
国 松 緑 丘	12	159	171
啓 明	2	316	318
木 屋	7	227	234
桜	8	290	298
点 野	20	294	314
成 美	22	426	448
田 井	14	282	296
第 五	35	492	527
中 央	25	394	419
西	5	264	269
東	7	217	224
堀 溝	28	120	148
三 井	66	588	654
南	42	397	439
明德・宇谷	14	233	247
明 和	57	173	230
和 光	28	326	354
計	483	7,143	7,626

24. 福利厚生施設事業（食堂「虹」）の運営

総合センター及び保健福祉センターを利用される市民へのサービスと職員の福利厚生を図る目的で、総合センター内において食堂「虹」の運営等を行った。

(1) 食堂「虹」の運営

【月別運営状況】

月	4	5	6	7	8	9
営業日数 (日)	26 (-)	24 (-)	26 (-)	26 (-)	22 (-)	26 (2)
来店者数 (人)	3,193 (68)	2,915 (128)	3,415 (△24)	3,310 (△115)	2,682 (△84)	3,171 (△46)
営業収入 (円)	2,051,240 (△117,727)	1,873,270 (144,678)	2,285,732 (69,982)	2,188,775 (28,593)	1,768,630 (7,870)	2,074,935 (7,405)

月	10	11	12	1	2	3	計
営業日数 (日)	27 (-)	26 (-)	22 (-)	24 (-)	23 (-)	27 (2)	299 (4)
来店者数 (人)	3049 (△51)	3,575 (△121)	2,709 (△241)	2,743 (327)	3,010 (163)	3,331 (△256)	37,103 (△252)
営業収入 (円)	1,997,705 (92,555)	2,350,925 (△151,105)	1,767,691 (△173,069)	1,813,455 (249,145)	1,908,455 (99,075)	2,199,745 (△142,565)	24,280,558 (114,837)

(2) 自動販売機設置 7台（総合センター1階：5台、2階：1台、4階：1台）

(3) 公衆電話設置 2台（総合センター1階：1台、4階：1台）

25. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営

寝屋川市から大阪府共同募金会寝屋川地区募金会事務局の移管を受け、赤い羽根共同募金運動の実施、共同募金配分申請の受付事務等を行った。

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

① 募金実績額

(単位：円)

募金区分	26年度実績額	25年度実績額	前年度比
戸別募金	13,917,886	13,999,280	△81,394
事業所募金	820,380	881,674	△61,294
学校募金	56,673	111,781	△55,108
職域募金	87,286	92,332	△5,046
街頭募金	290,697	264,766	25,931
バッジ募金	270,000	339,000	△69,000
その他	-	10,091	△10,091
計	15,442,922	15,698,924	△256,002

②校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	908,772	9,800	918,572
石津	146,728	-	146,728
梅が丘	221,674	10,300	231,974
神田	566,731	32,100	598,831
北	723,012	21,100	744,112
木田	487,102	149,900	637,002
楠根	272,004	11,920	283,924
国松緑丘	358,537	300	358,837
啓明	557,043	14,200	571,243
木屋	646,675	33,800	680,475
桜	322,891	74,600	397,491
点野	595,698	72,110	667,808
成美	963,679	208,210	1,171,889
田井	378,175	17,200	395,375
第五	2,145,447	19,440	2,164,887
中央	668,394	68,500	736,894
西	438,739	15,700	454,439
東	860,616	1,200	861,816
堀溝	650,482	5,900	656,382
三井	398,825	500	399,325
南	722,647	44,200	766,847
明德・宇谷	354,104	3,000	357,104
明和	143,000	-	143,000
和光	386,911	6,400	393,311
計	13,917,886	820,380	14,738,266

(2) 共同募金配分申請の受付

共同募金配分金申請について周知し、施設・団体等から申請の受付を行った。

周知 市広報 (4月15日号)

受付件数 4件